

京都外国語短期大学
2025 年度在学生対象アンケート集計結果

2026/04/10

学長室企画課 IR 推進担当

1. 調査の概要

■ 調査対象

2025 年度の卒業生全員（9 月卒業は除く）

■ 調査期間と方法

2026.2.10～2026.3.19 の期間にて Web 方式（成績の確認にあたり必須としているアンケート）により調査を実施

■ 調査項目

- ディプロマポリシーに記載された能力がどの程度身についたか
- 授業で伸びた能力
- 専攻する外国語の運用能力
- 進路に関する活動・取得した資格
- 授業外学習
- 外国語を使用する頻度
- クラブ・サークル等に従事する頻度
- アルバイトに従事する頻度・理由
- スマートフォンや関連するアプリの使用について
- 今後力を入れたいこと
- 本学の授業・カリキュラム・施設や大学生活の満足度
- 本学の特色・魅力
- 大学生活における成長実感の程度
- 本学の教育目標やカリキュラム等の理解
- 留学経験および留学意向
- 卒業後の進路について
- グリット（やり抜く力）
- 大学に対する意見（自由記述）

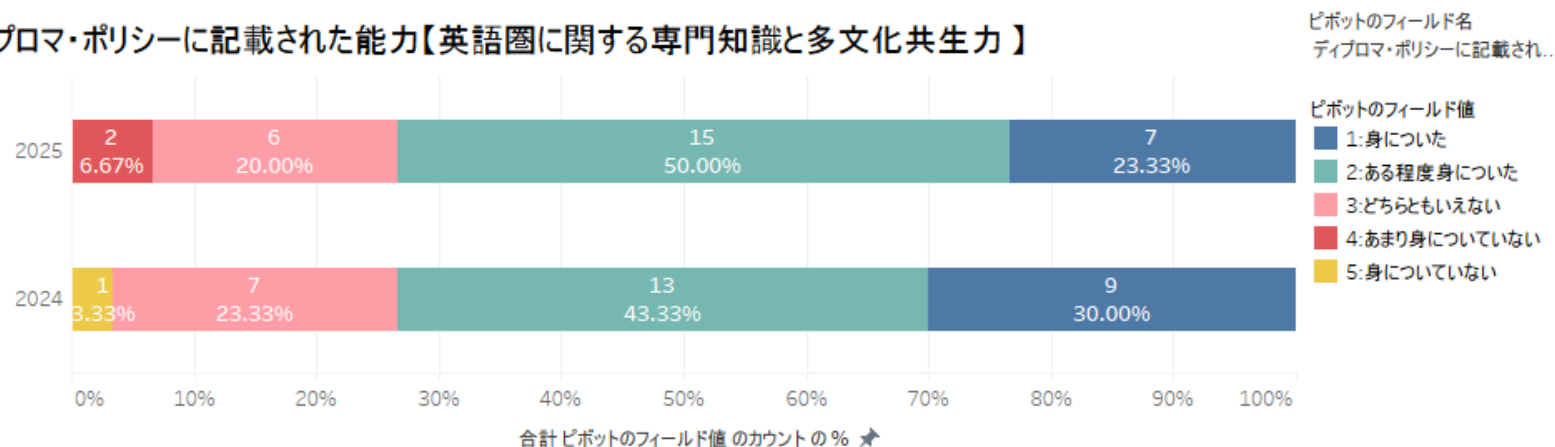
■ 回収状況

	対象者数	回答数	回答率
キャリア英語科	41	30	73.2%

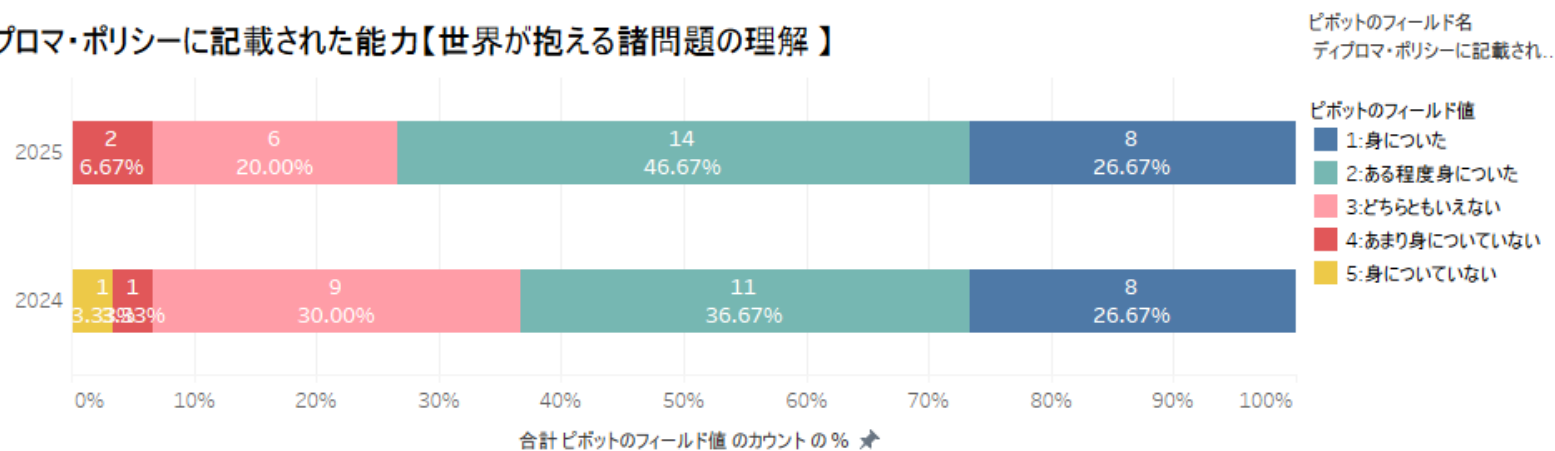
2. ディプロマポリシーに記載された能力がどの程度身についたか

ディプロマポリシーに記載された以下の能力について、どの程度身についたと思うか（上段：人数／下段：割合）

ディプロマ・ポリシーに記載された能力【英語圏に関する専門知識と多文化共生力】



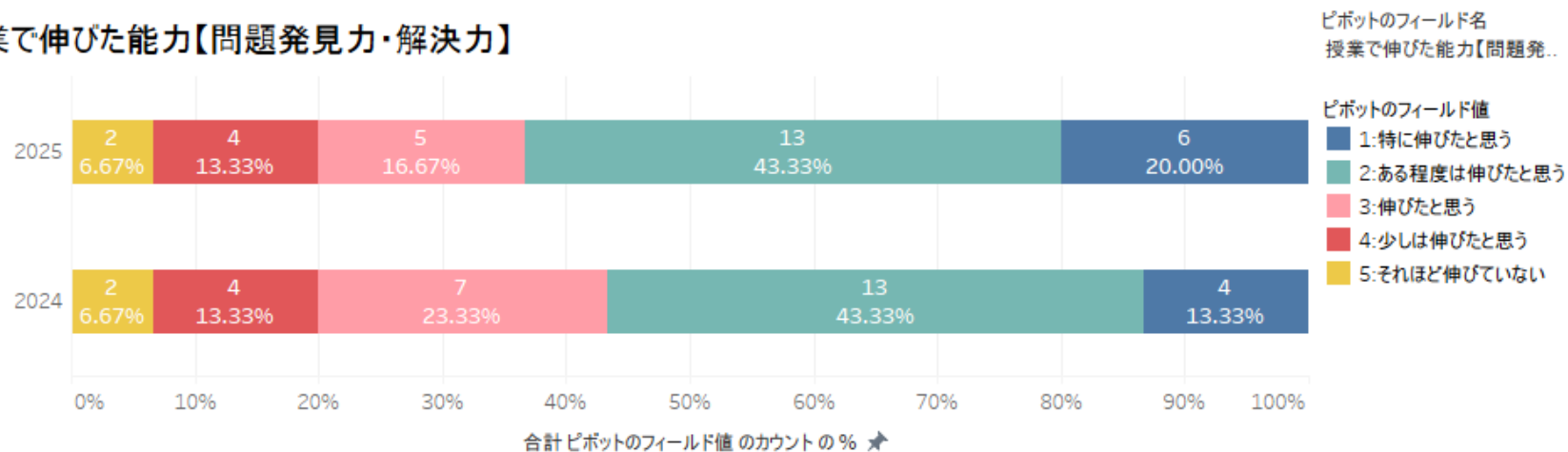
ディプロマ・ポリシーに記載された能力【世界が抱える諸問題の理解】



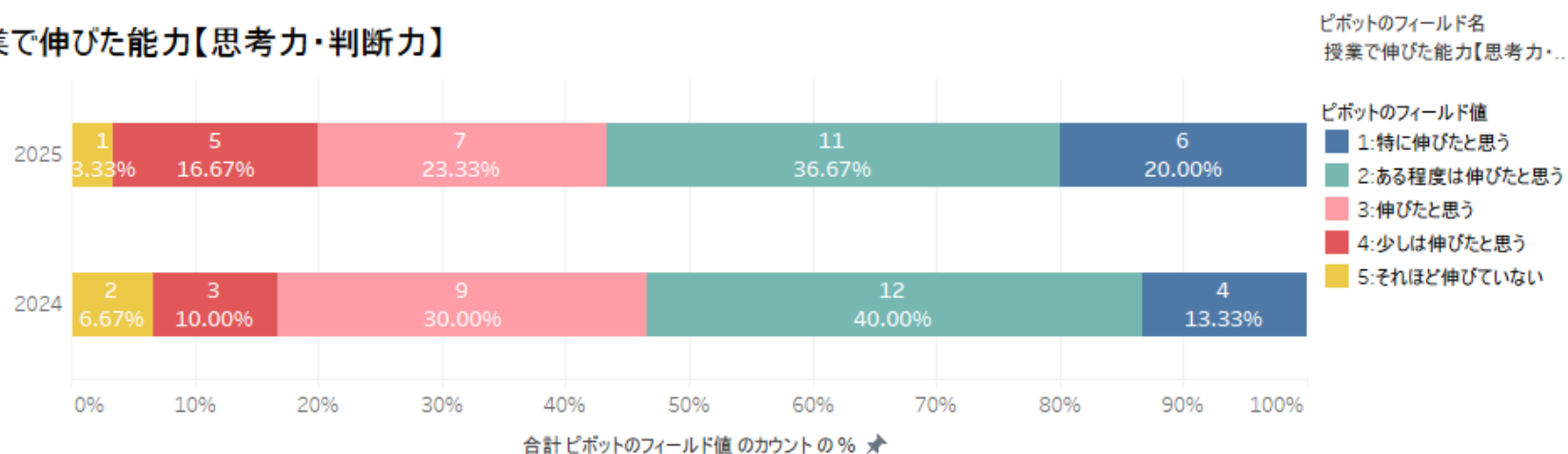
3. 授業で伸びた能力

以下の能力のそれぞれについて、授業でどの程度伸びたと思うか（上段：人数／下段：割合）

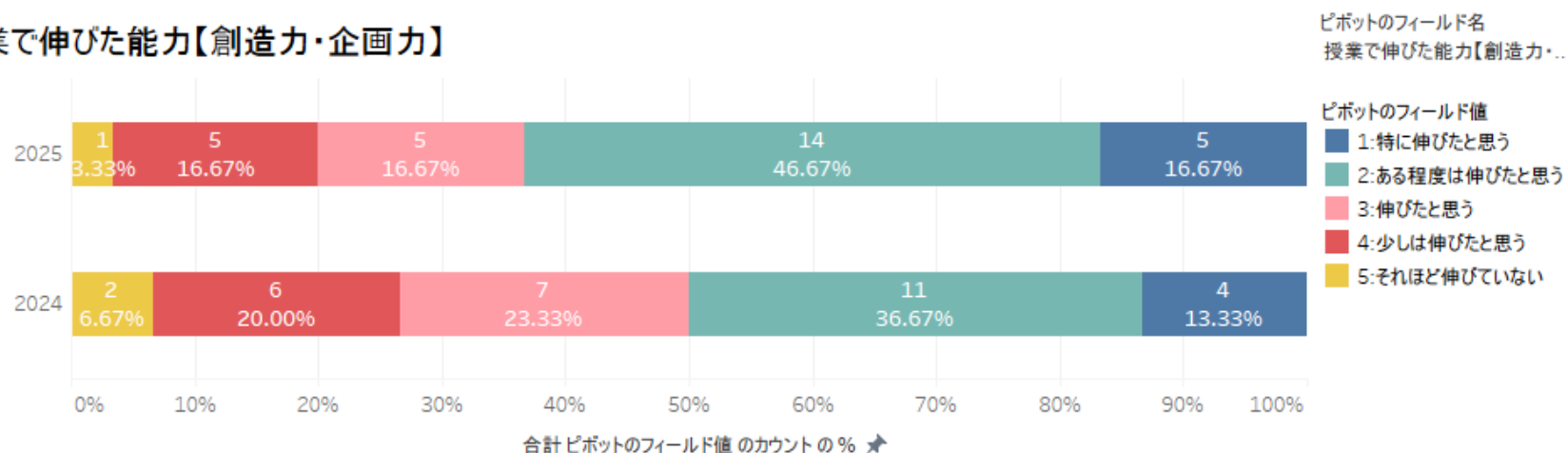
授業で伸びた能力【問題発見力・解決力】



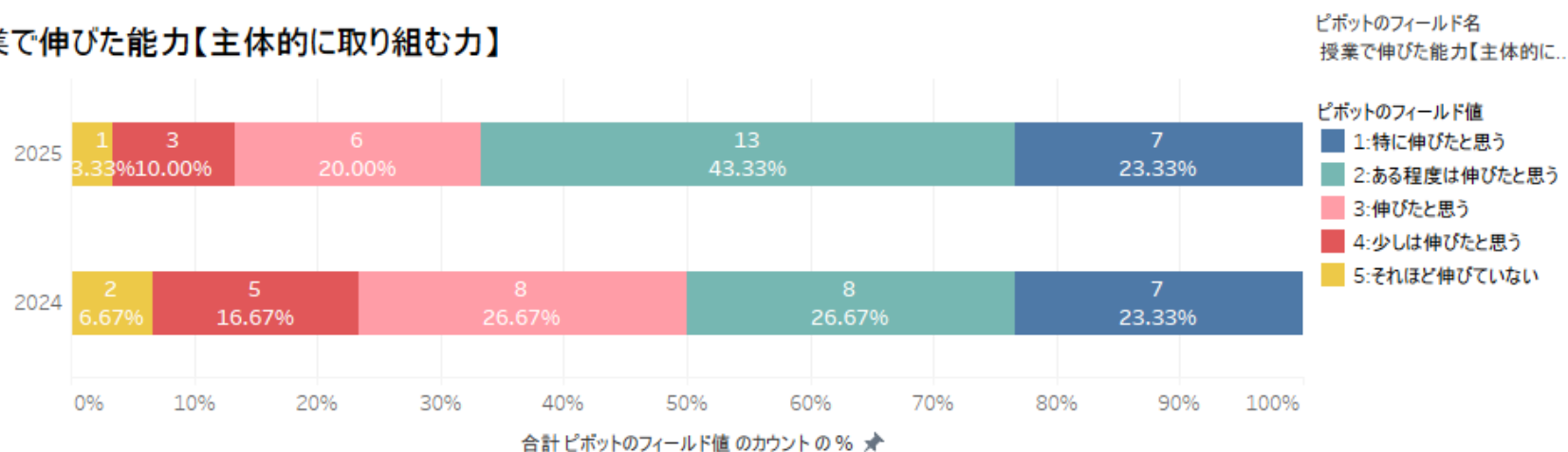
授業で伸びた能力【思考力・判断力】



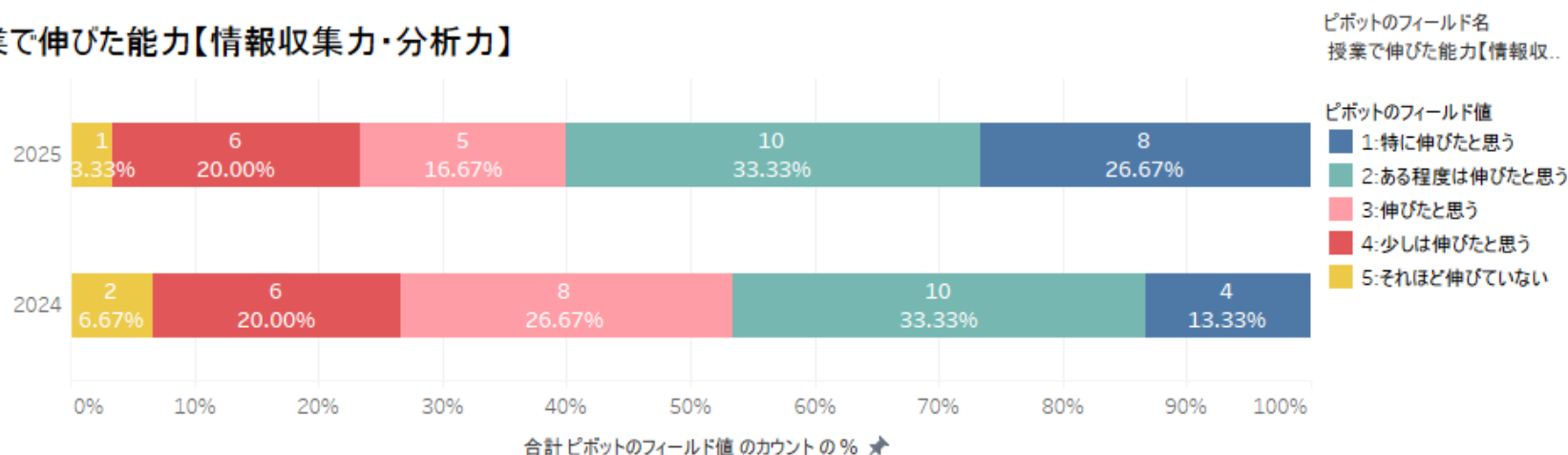
授業で伸びた能力【創造力・企画力】



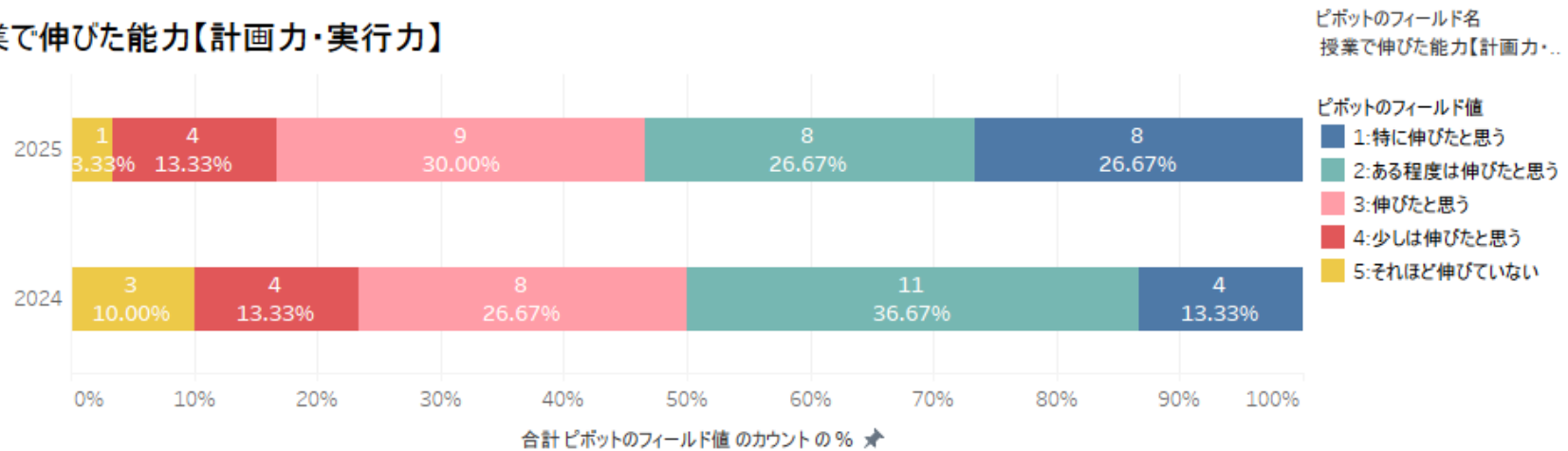
授業で伸びた能力【主体的に取り組む力】



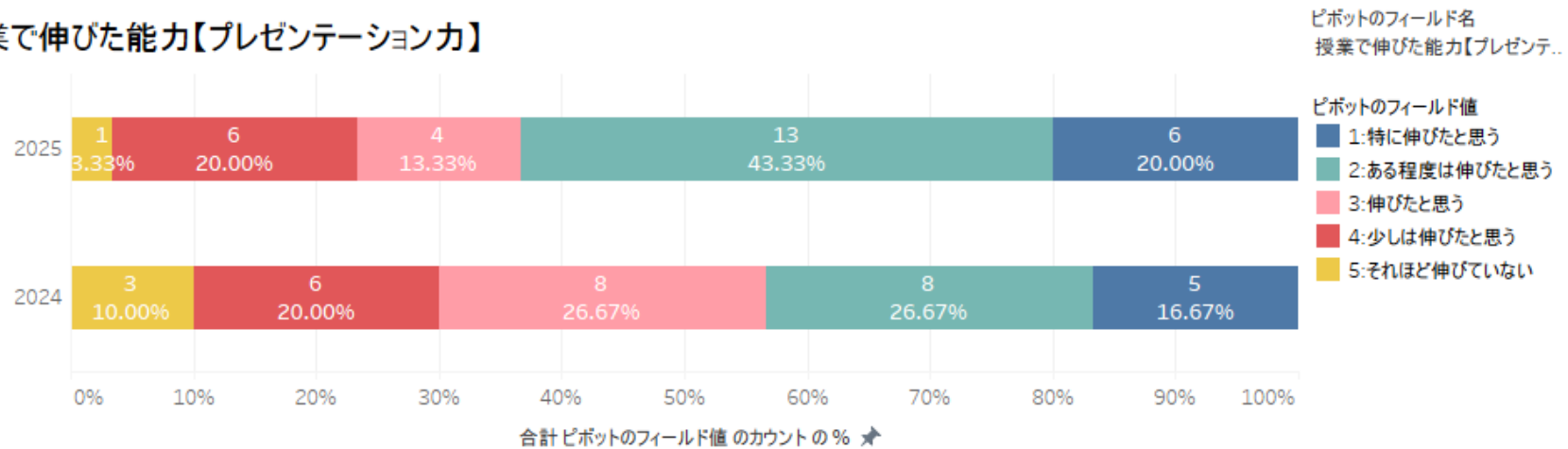
授業で伸びた能力【情報収集力・分析力】



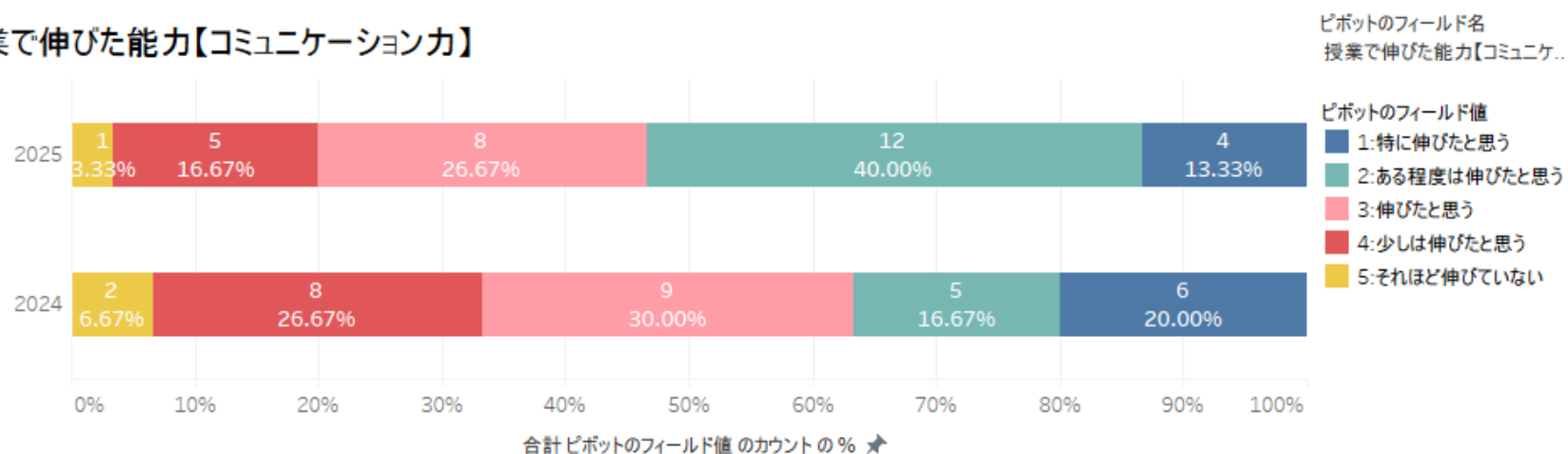
授業で伸ばした能力【計画力・実行力】



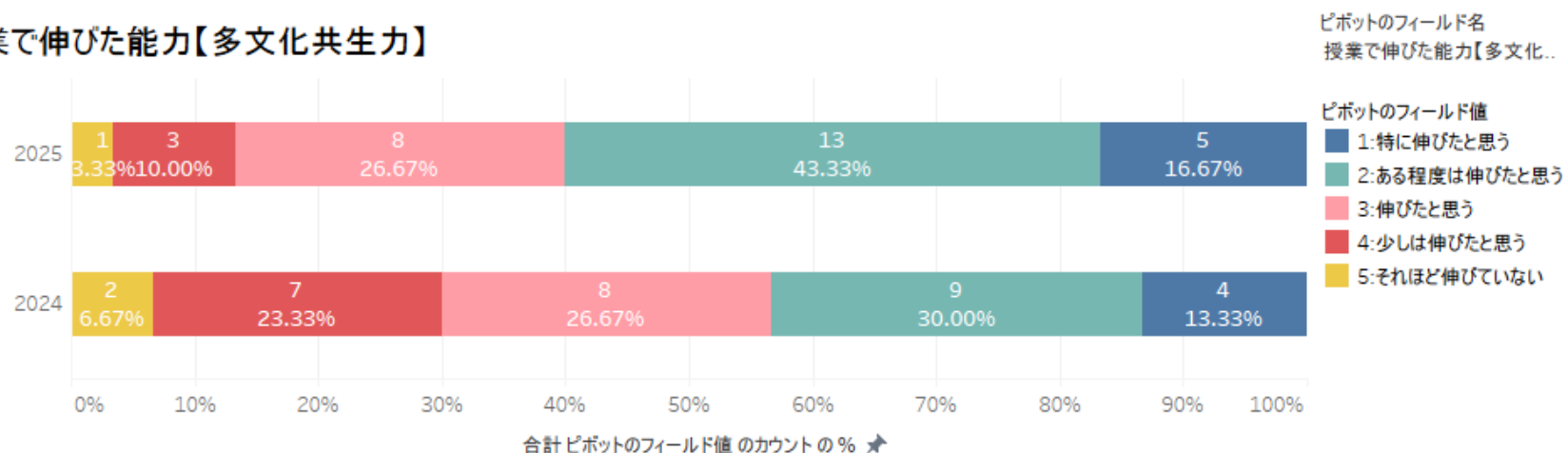
授業で伸ばした能力【プレゼンテーション力】



授業で伸びた能力【コミュニケーション力】

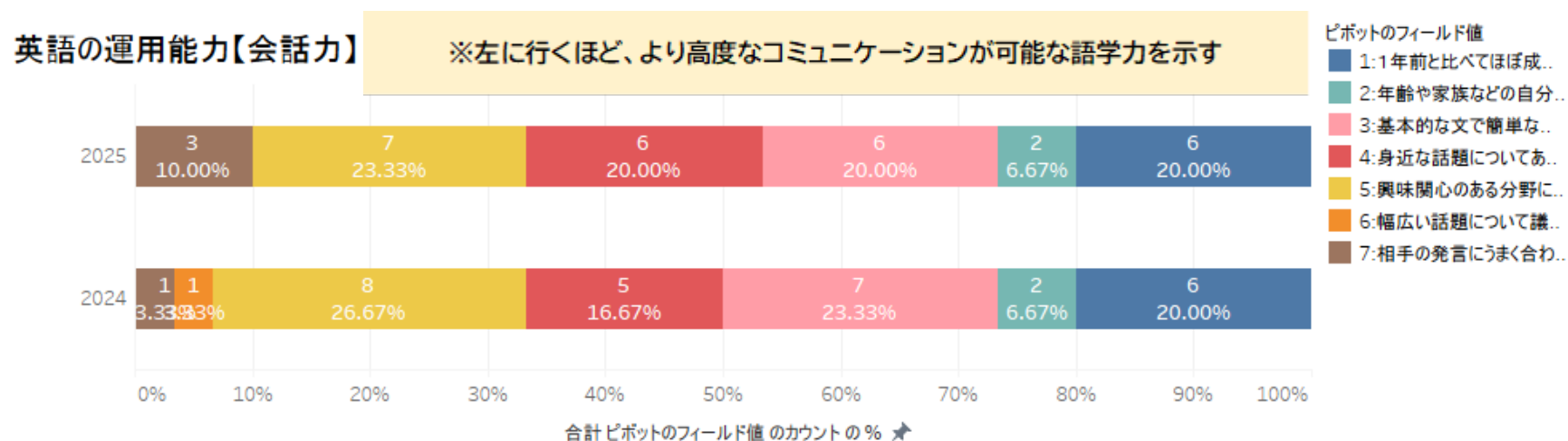


授業で伸びた能力【多文化共生力】



4. 専攻する外国語の運用能力

以下に示す専攻する外国語の運用能力について、どの程度伸びたと思うか（上段：人数／下段：割合）



（補足）

選択肢 1: 1 年前と比べてほぼ成長していない

選択肢 2: 年齢や家族などの自分に関する個人的な質問に答えることができたようになった

選択肢 3: 基本的な文で簡単な情報のやり取りをすることができるようになった

選択肢 4: 身近な話題についてある程度まとまった情報を交換することができるようになった

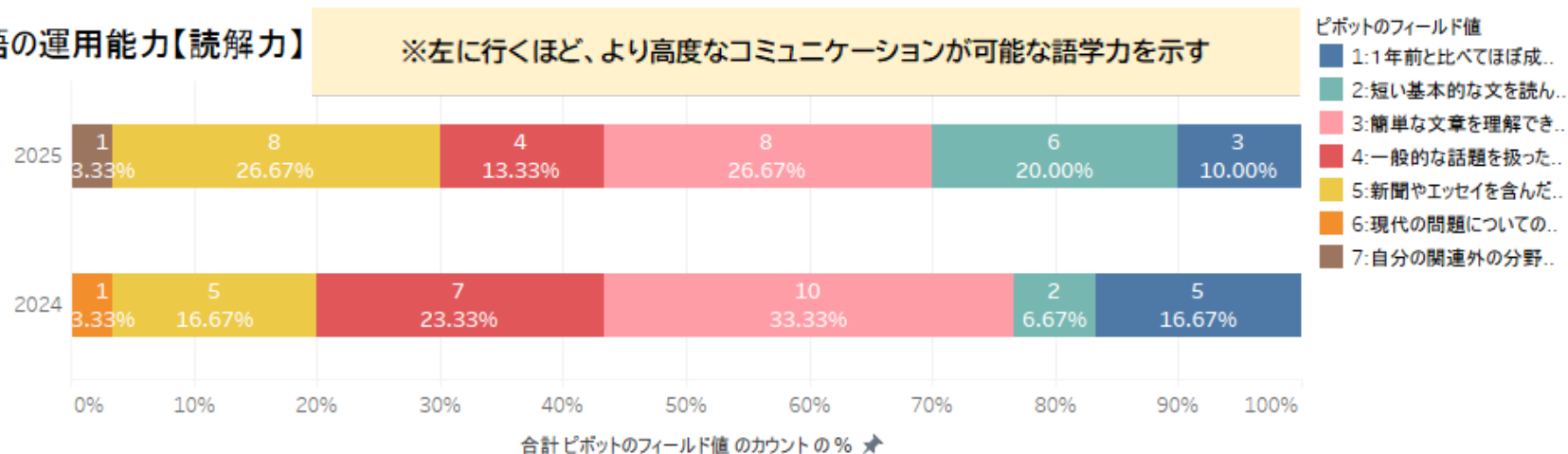
選択肢 5: 興味関心のある分野に関して、賛成や反対の意見を交換することができるようになった

選択肢 6: 幅広い話題について議論ができるようになった

選択肢 7: 相手の発言にうまく合わせて、自分の考えや意見を正確に表現することができるようになった

英語の運用能力【読解力】

※左に行くほど、より高度なコミュニケーションが可能な語学力を示す



(補足)

選択肢 1: 1年前と比べてほぼ成長していない

選択肢 2: 短い基本的な文を読んで理解できるようになった

選択肢 3: 簡単な文章を理解できるようになった

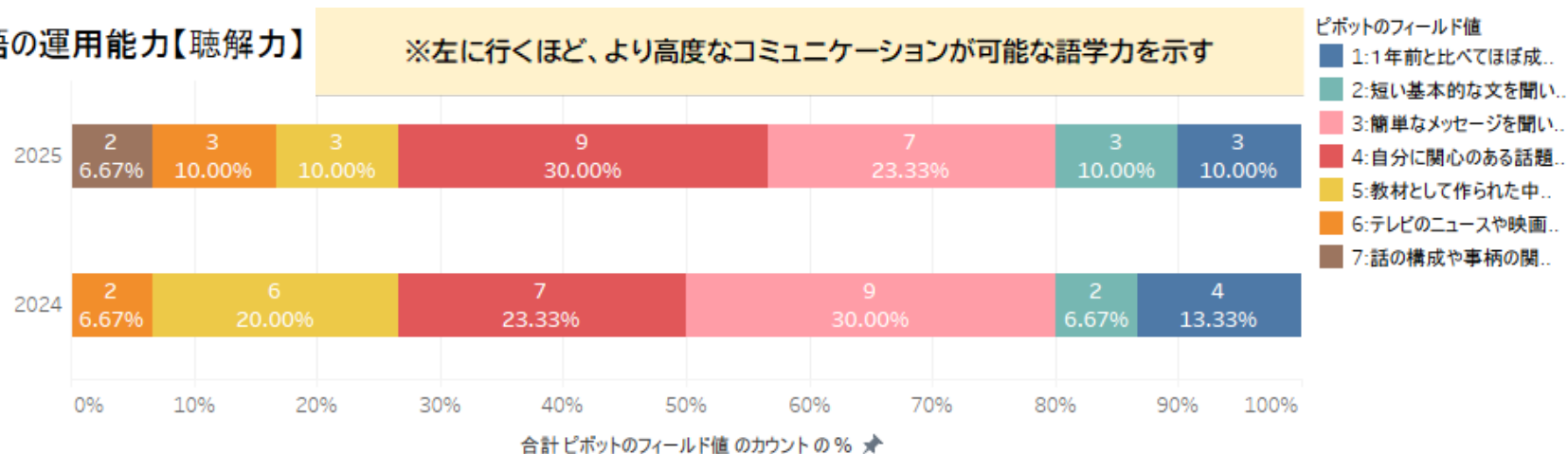
選択肢 4: 一般的な話題を扱った中級者向けの教科書の文章を理解できるようになった

選択肢 5: 新聞やエッセイを含んだ中～上級者向けの教科書の文章を理解できるようになった

選択肢 6: 現代の問題についての新聞記事や報告書が読めるようになった

英語の運用能力【聴解力】

※左に行くほど、より高度なコミュニケーションが可能な語学力を示す



(補足)

選択肢 1: 1年前と比べてほぼ成長していない

選択肢 2: 短い基本的な文を聞いて理解できるようになった

選択肢 3: 簡単なメッセージを聞いて理解できるようになった

選択肢 4: 自分に関心のある話題の小話を聞いて理解できるようになった

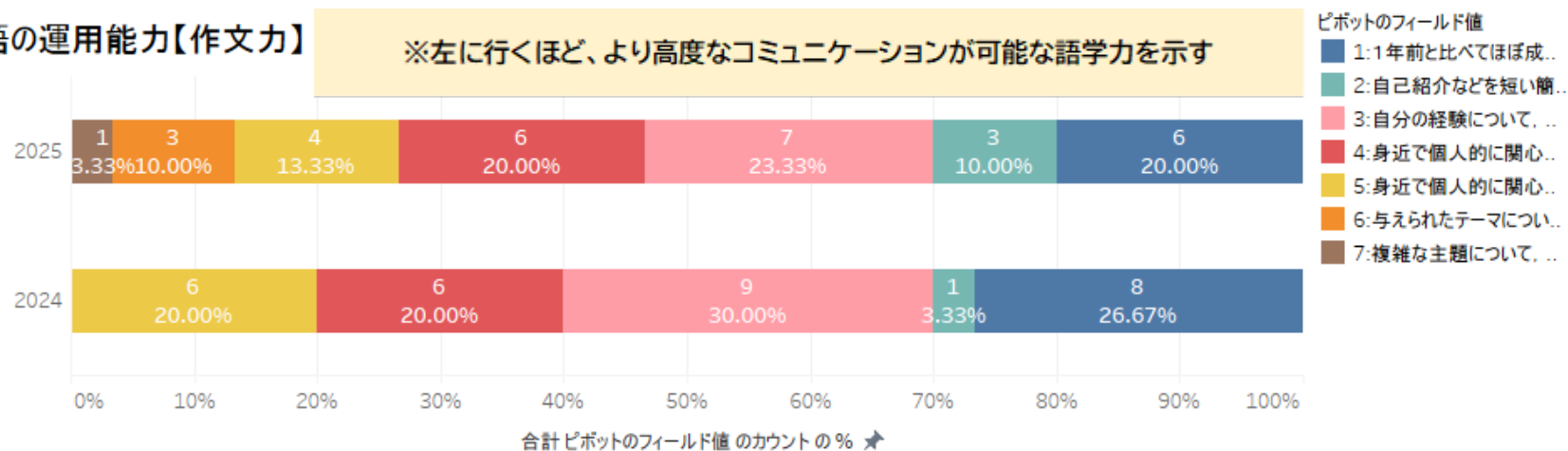
選択肢 5: 教材として作られた中～上級者向けの音声聞いて理解できるようになった

選択肢 6: テレビのニュースや映画などを聞いて理解できるようになった

選択肢 7: 話の構成や事柄の関係性が明瞭ではないときでも、長い話を理解できるようになった

英語の運用能力【作文力】

※左に行くほど、より高度なコミュニケーションが可能な語学力を示す



(補足)

選択肢 1: 1年前と比べてほぼ成長していない

選択肢 2: 自己紹介などを短い簡単な文章で書くことができたようになった

選択肢 3: 自分の経験について、短い文章を書くことができたようになった

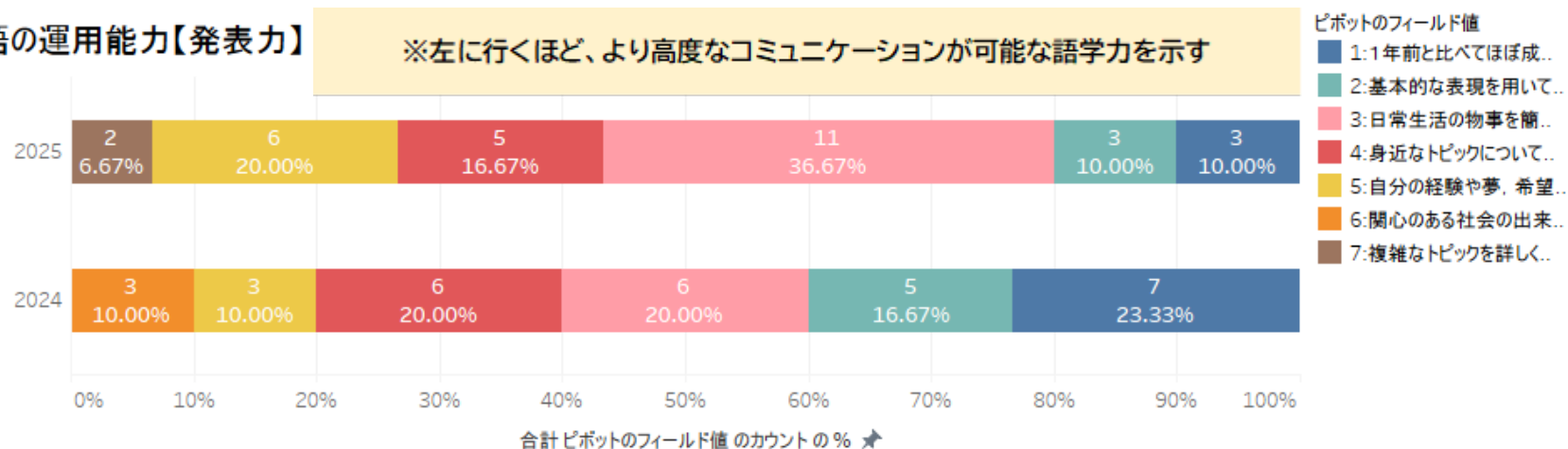
選択肢 4: 身近で個人的に関心のある話題について、数文で文章を書くことができたようになった

選択肢 5: 身近で個人的に関心のある話題について、ある程度まとまりのある段落構成で文章を書くことができたようになった

選択肢 6: 与えられたテーマについて、エッセイやレポートを書くことができたようになった

英語の運用能力【発表力】

※左に行くほど、より高度なコミュニケーションが可能な語学力を示す



(補足)

選択肢 1: 1年前と比べてほぼ成長していない

選択肢 2: 基本的な表現を用いて自己紹介ができるようになった

選択肢 3: 日常生活の物事を簡単な表現で描写することができるようになった

選択肢 4: 身近なトピックについてある程度まとまりをもって発表することができるようになった

選択肢 5: 自分の経験や夢, 希望などを順序立てて, ある程度詳しく語るできるようになった

選択肢 6: 関心のある社会の出来事について自分の意見を交えながら発表することができるようになった

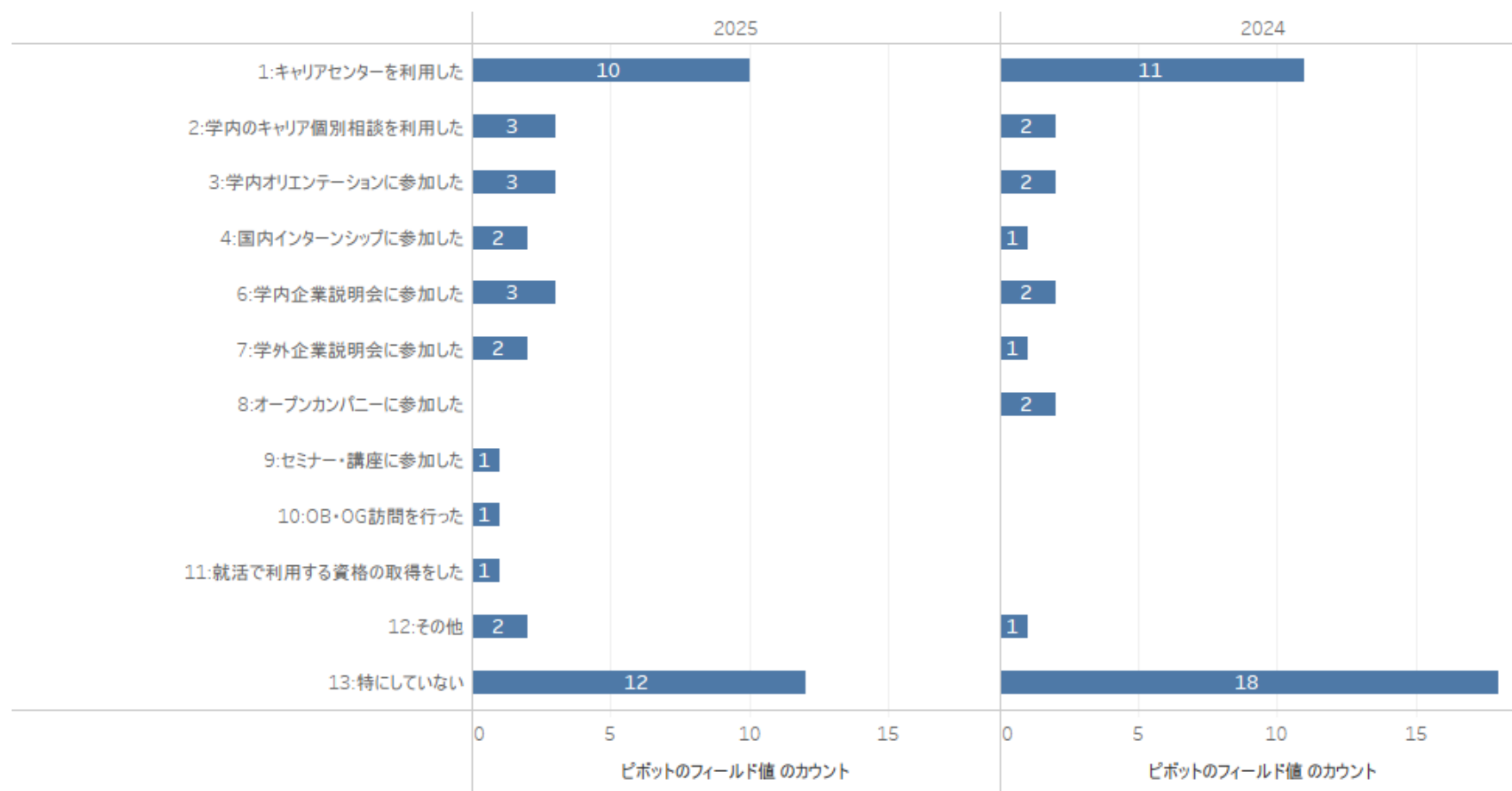
選択肢 7: 複雑なトピックを詳しく論じ, 適切な結論でまとめ上げることができるようになった

6. 進路に関する活動・取得した資格

(1) 進路に関する活動として行った内容について（複数選択）（上段：人数／下段：割合）

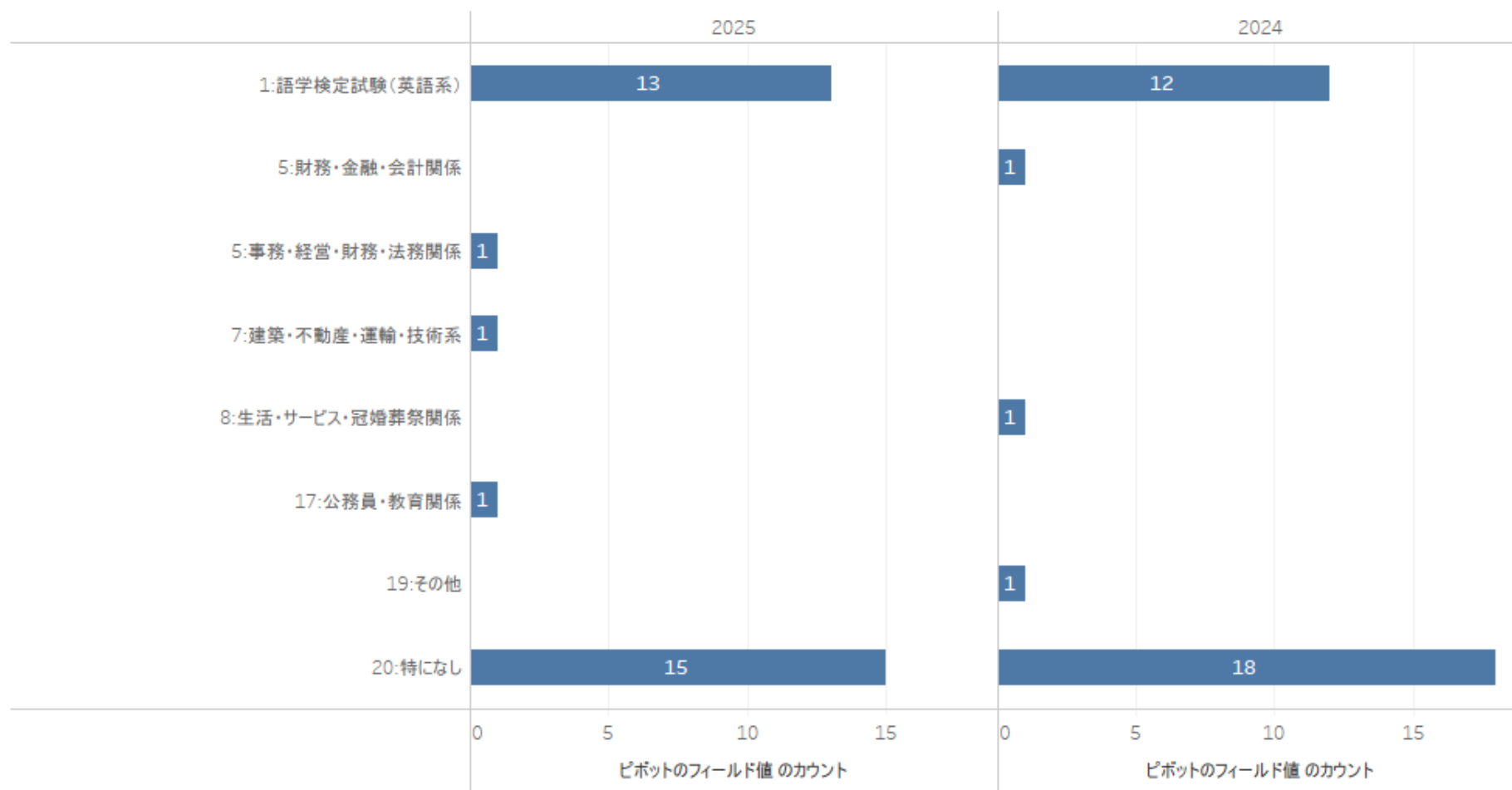
進路に関する活動

※複数選択



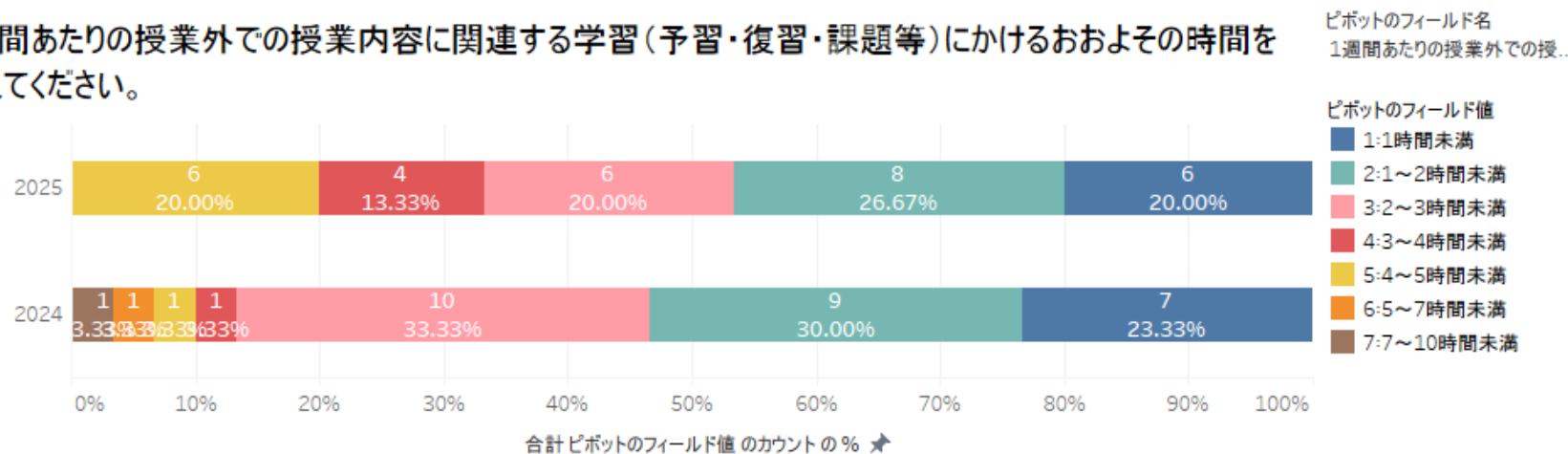
(2) 取得した資格について（複数選択）（上段：人数／下段：割合）

取得した資格
※複数選択

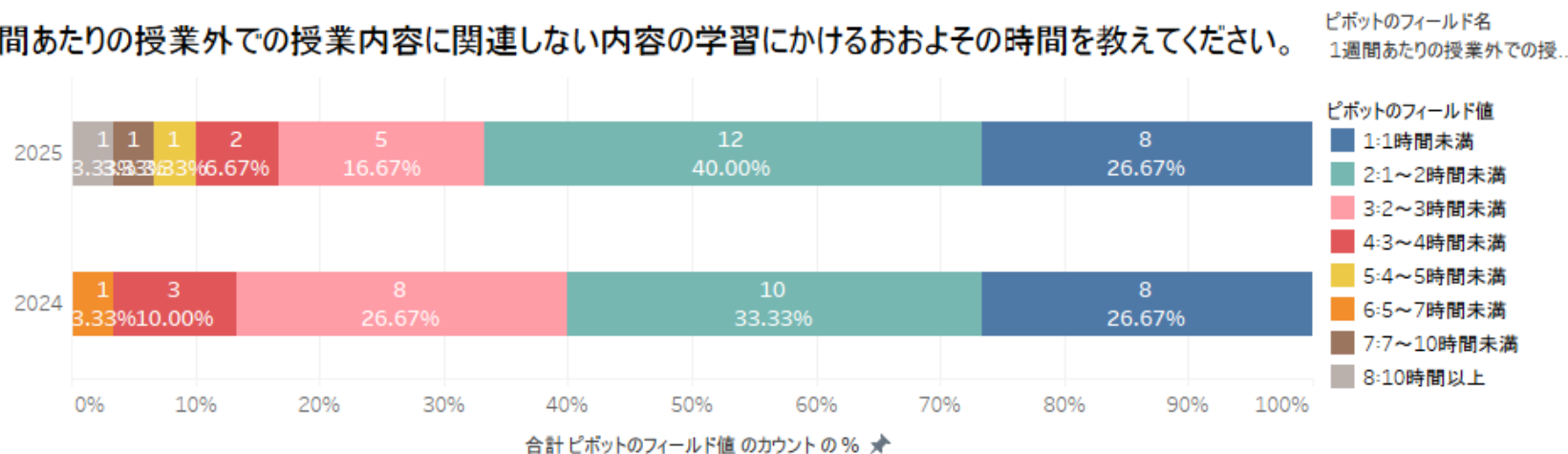


7. 授業外学習

1週間あたりの授業外での授業内容に関連する学習（予習・復習・課題等）にかかるおおよその時間を教えてください。



1週間あたりの授業外での授業内容に関連しない内容の学習にかかるおおよその時間を教えてください。

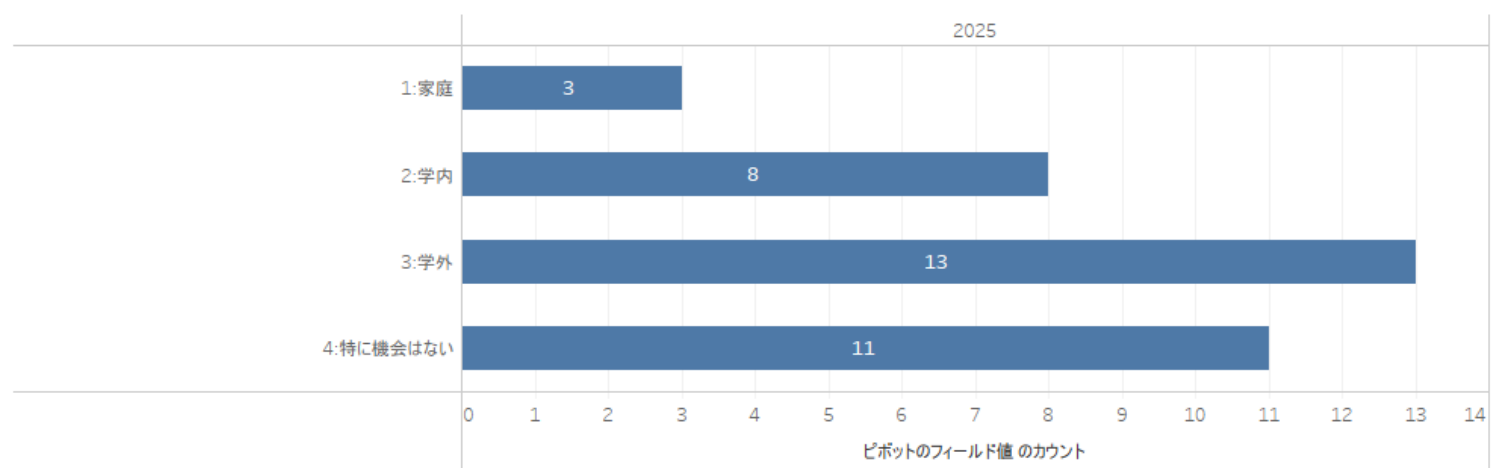


8. 外国語を使用する頻度

※2025 年度から選択肢の内容を変更したため、2024 年度との比較は行っていない。

日常生活環境で外国語(母国語以外の言語)を使用する機会を教えてください。

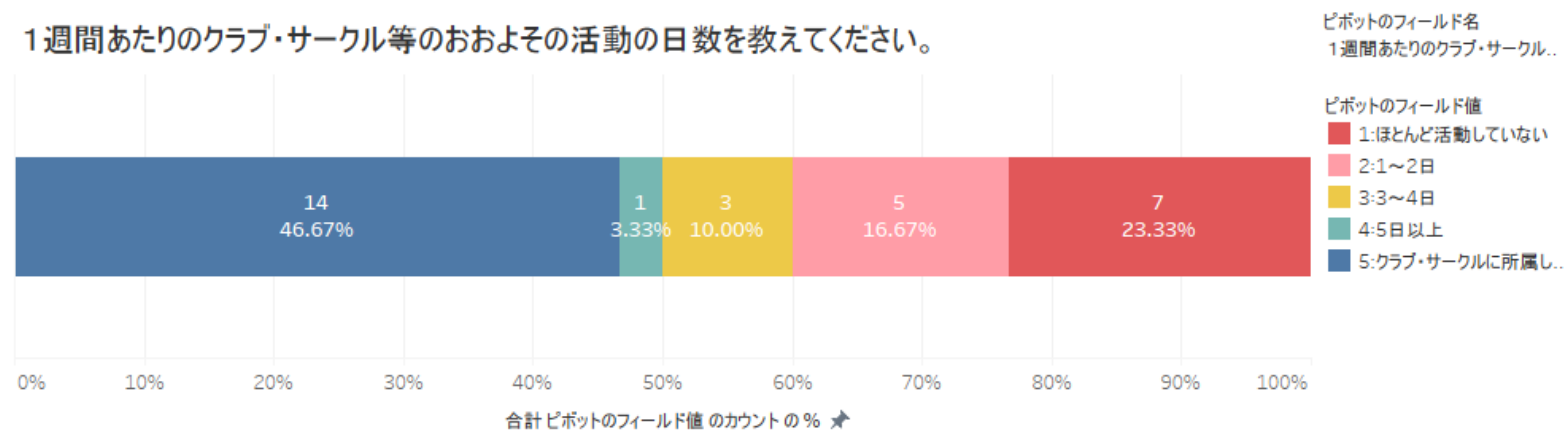
※複数選択



9. クラブ・サークル等に従事する頻度

※2025 年度から選択肢の内容を変更したため、2024 年度との比較は行っていない。

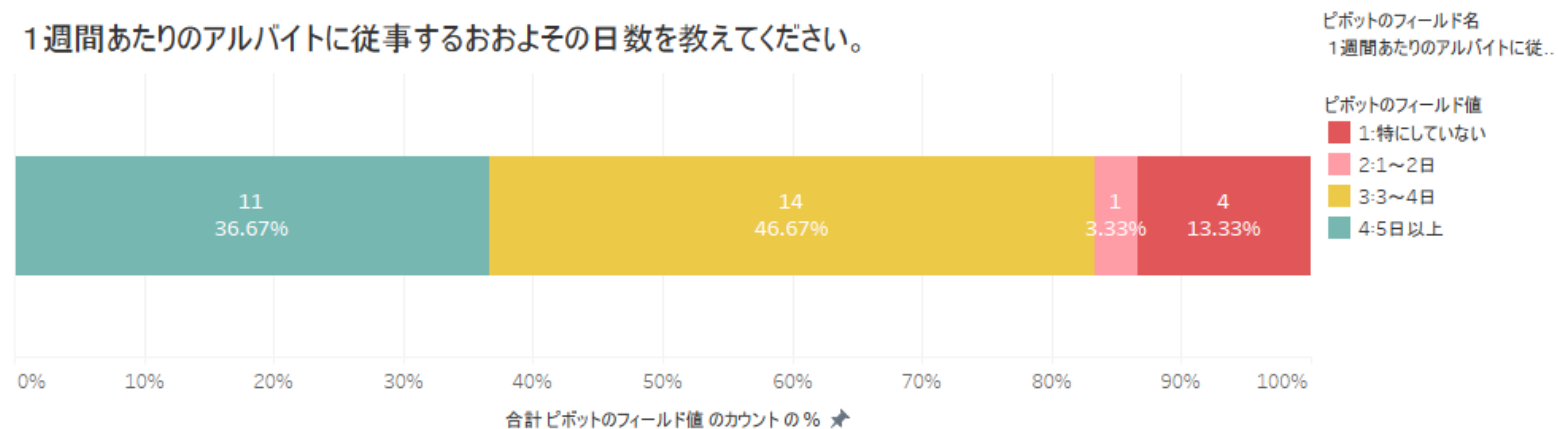
1週間あたりのクラブ・サークル等のおおよその活動の日数を教えてください。



10. アルバイトに従事する頻度・理由

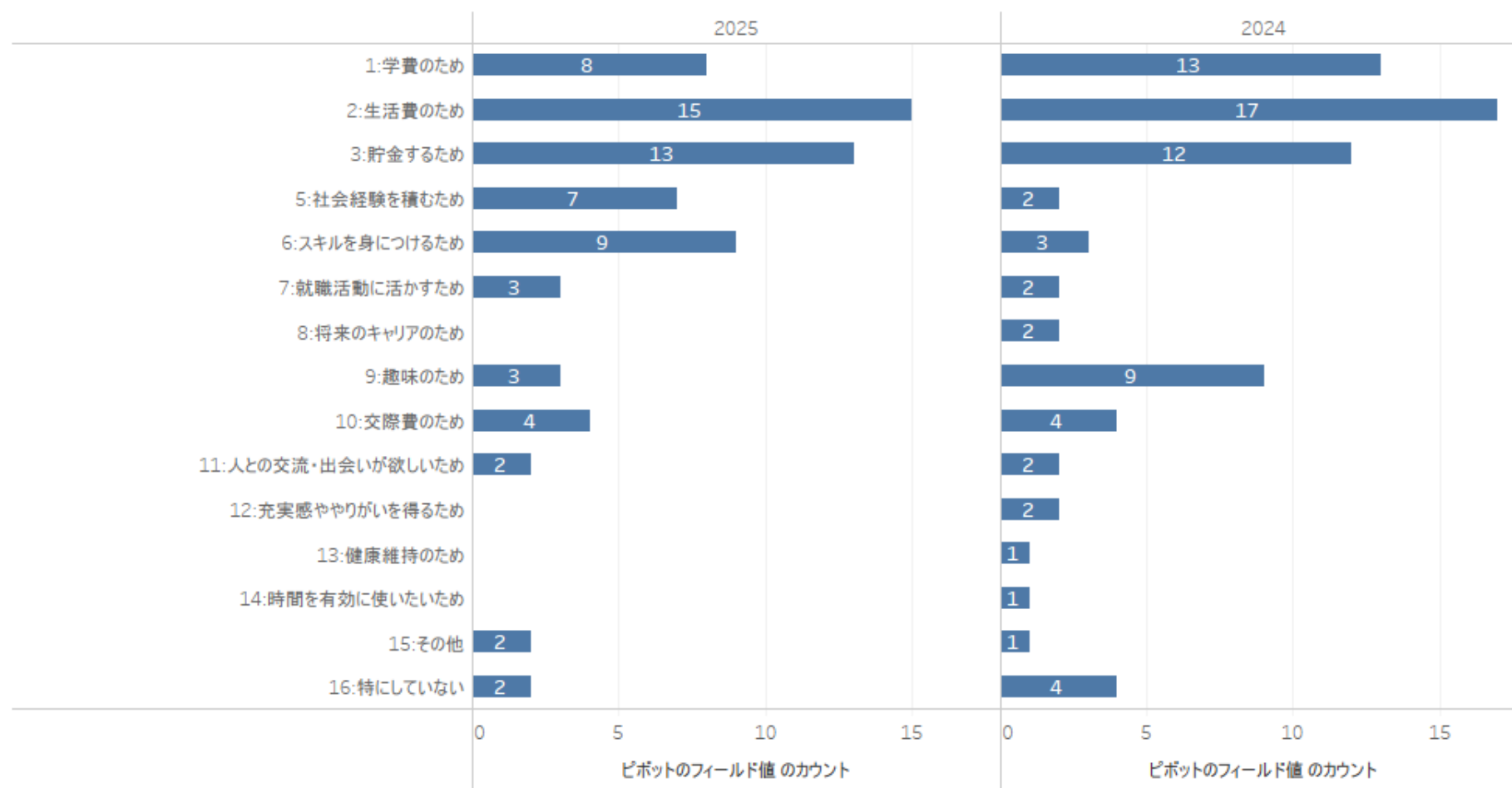
※2025 年度から選択肢の内容を変更したため、2024 年度との比較は行っていない。

1週間あたりのアルバイトに従事するおおよその日数を教えてください。



アルバイトに従事する理由を教えてください。

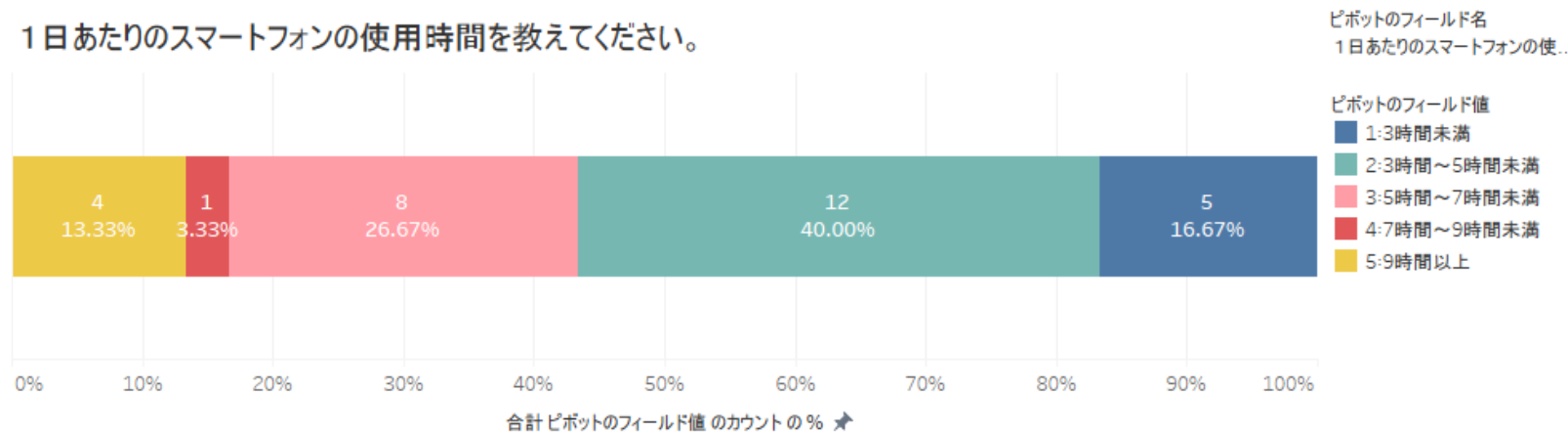
※複数選択



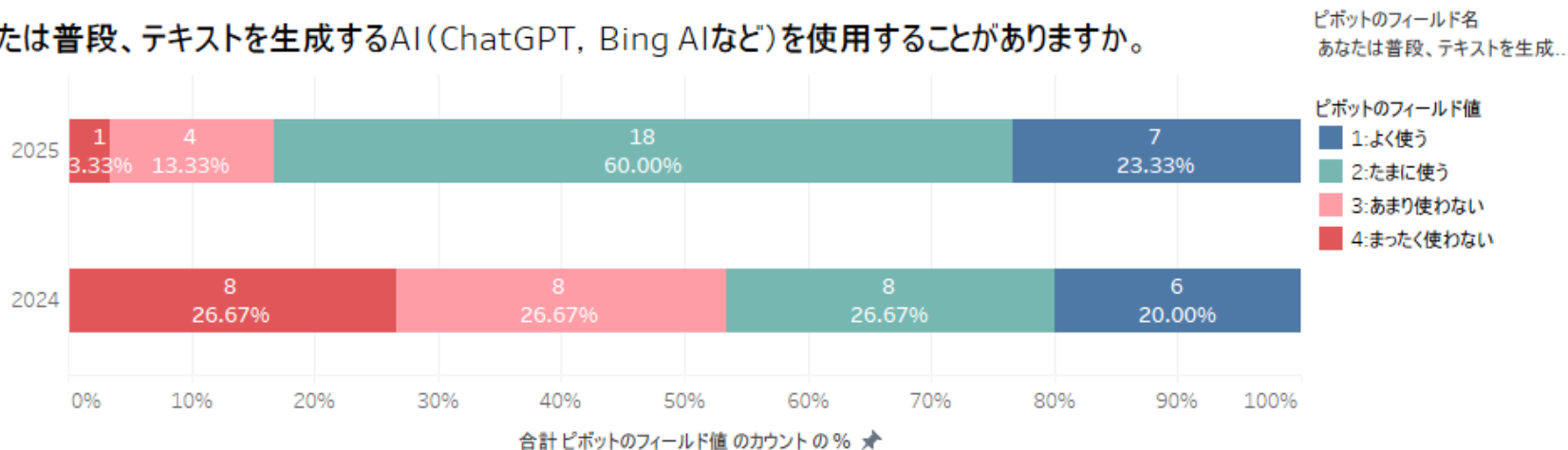
11.スマートフォンや関連するアプリの使用について

※2025 年度から選択肢の内容を変更したため、2024 年度との比較は行っていない。

1日あたりのスマートフォンの使用時間を教えてください。



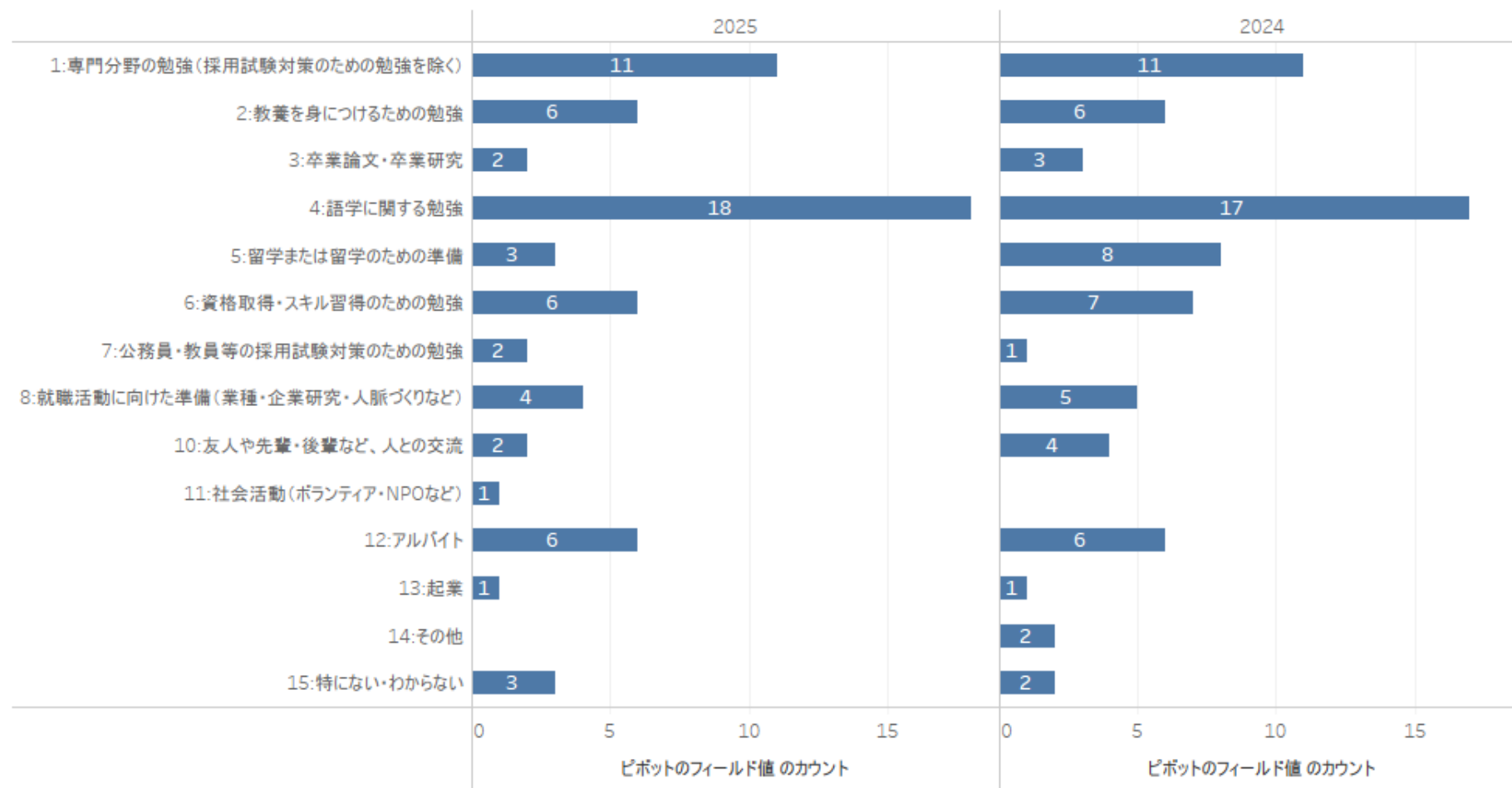
あなたは普段、テキストを生成するAI(ChatGPT, Bing AIなど)を使用することがありますか。



12. 今後力を入れたいこと

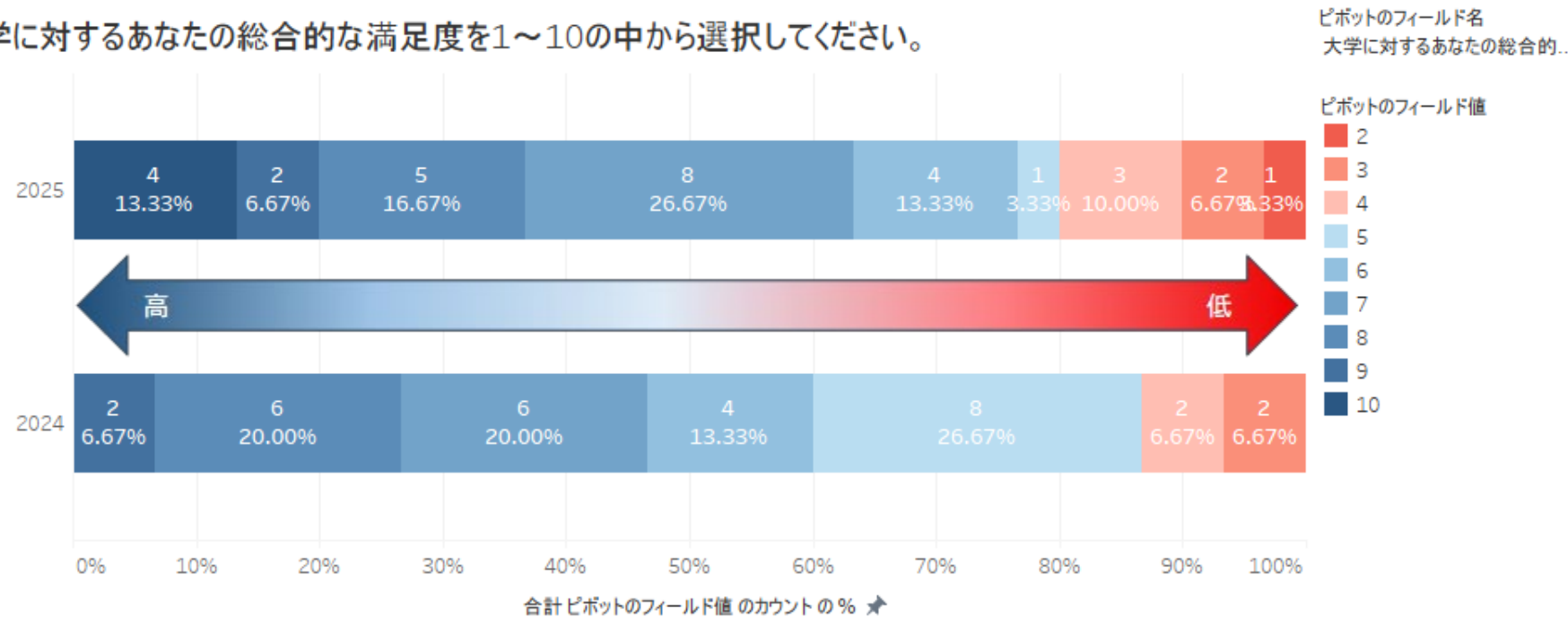
あなたが今後の大学生活の中で力を入れたいことは何ですか。あてはまるものを選択してください。

※複数選択



13. 本学の授業・カリキュラム・施設や大学生活の満足度（上段：人数／下段：割合）

大学に対するあなたの総合的な満足度を1～10の中から選択してください。



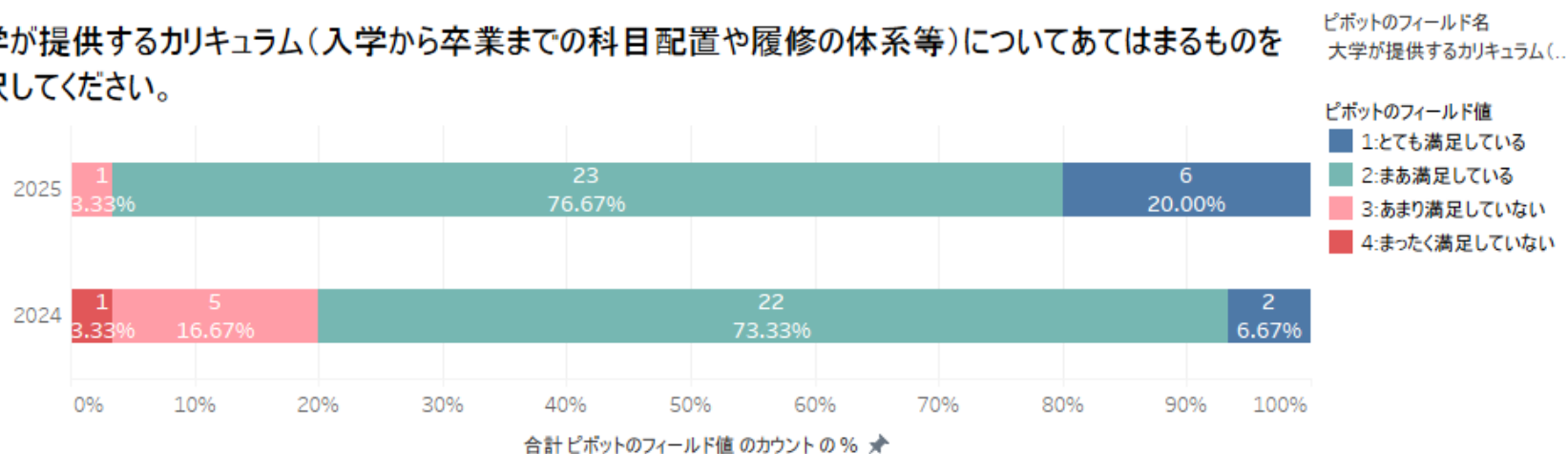
満足度の平均値

2025 年度 平均 6.77

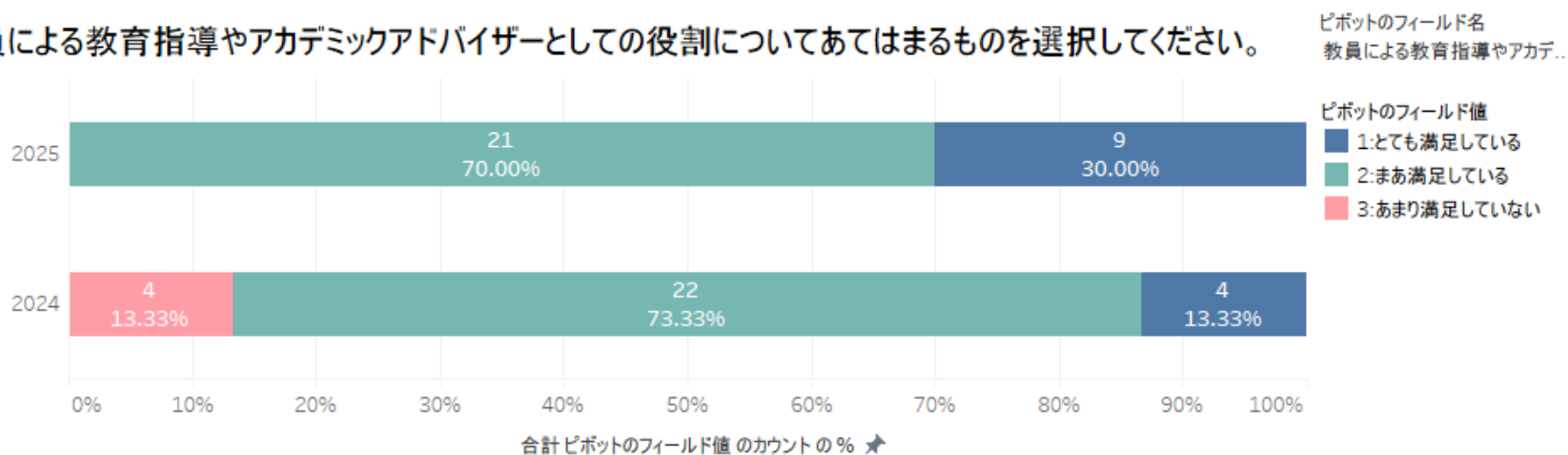
(2024 年度 平均 6.20)

(1) 以下の点のそれぞれについて、どの程度満足しているか

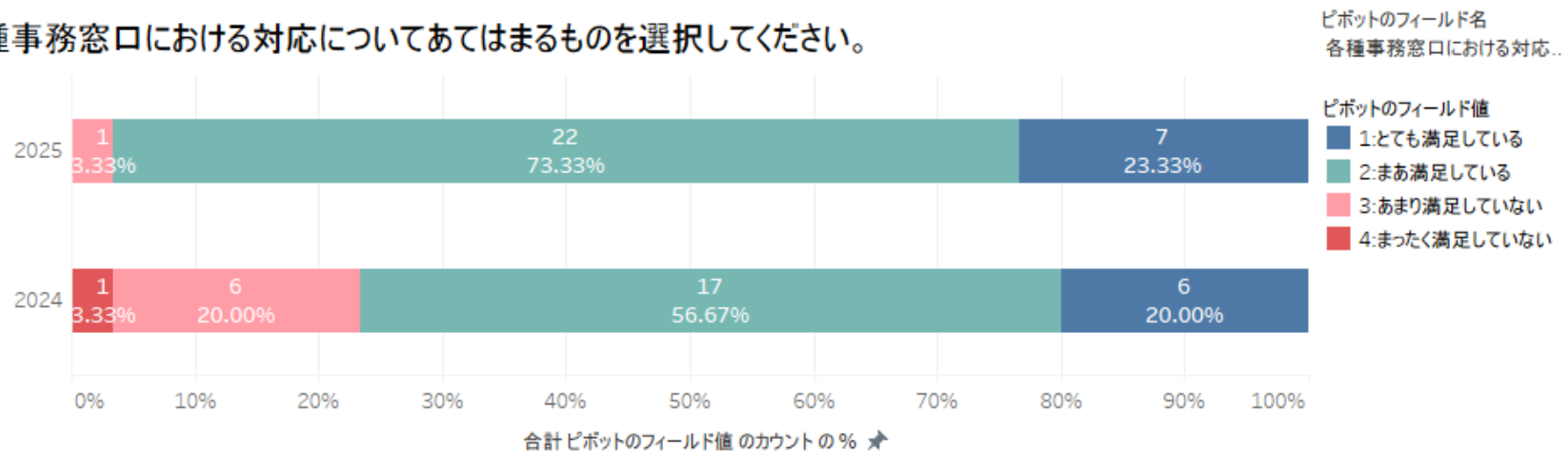
大学が提供するカリキュラム(入学から卒業までの科目配置や履修の体系等)についてあてはまるものを選択してください。



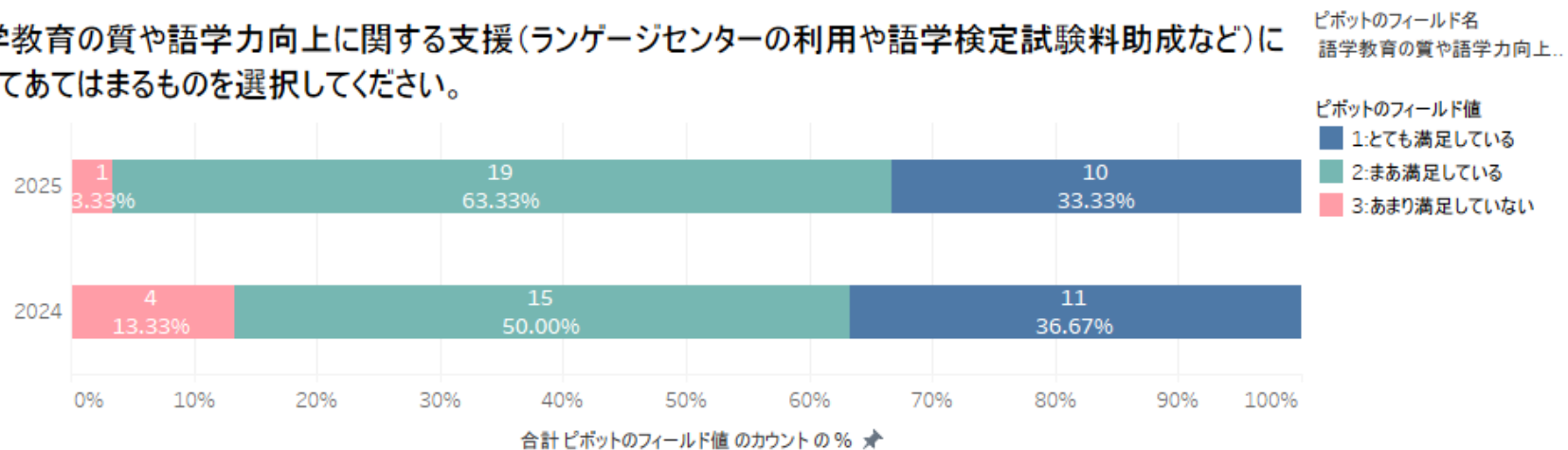
教員による教育指導やアカデミックアドバイザーとしての役割についてあてはまるものを選択してください。



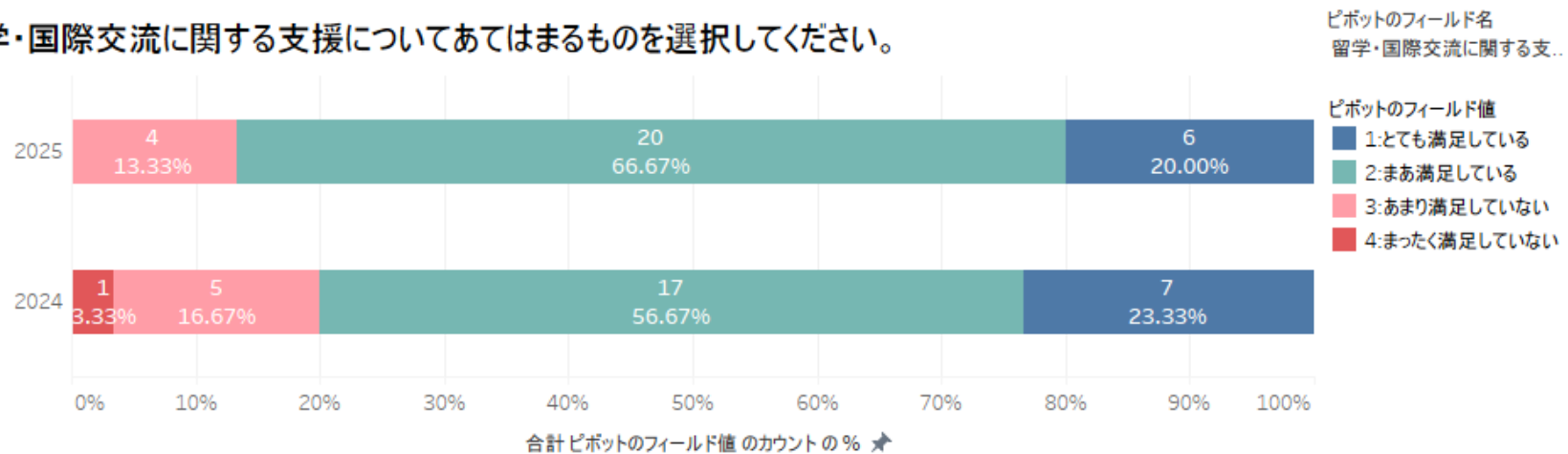
各種事務窓口における対応についてあてはまるものを選択してください。



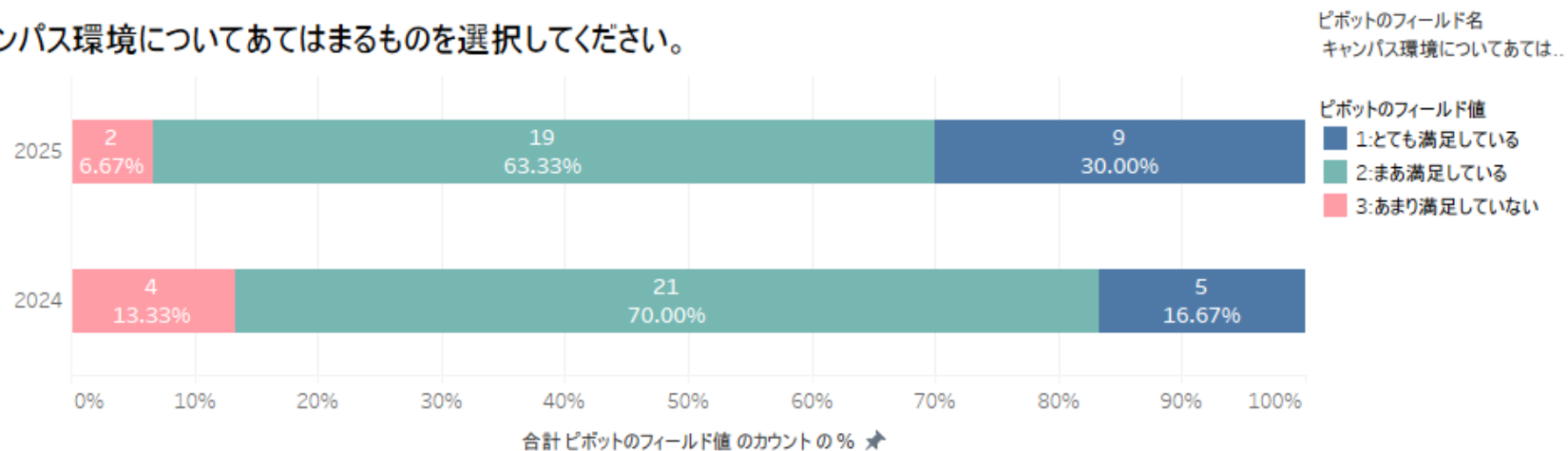
語学教育の質や語学力向上に関する支援(ランゲージセンターの利用や語学検定試験料助成など)についてあてはまるものを選択してください。



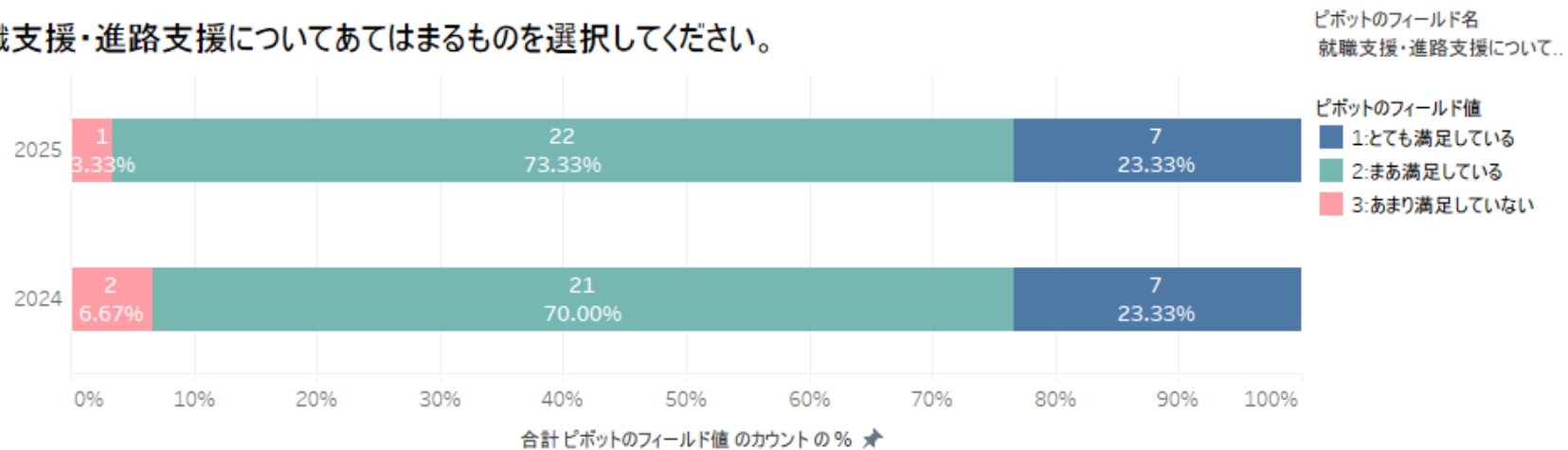
留学・国際交流に関する支援についてあてはまるものを選択してください。



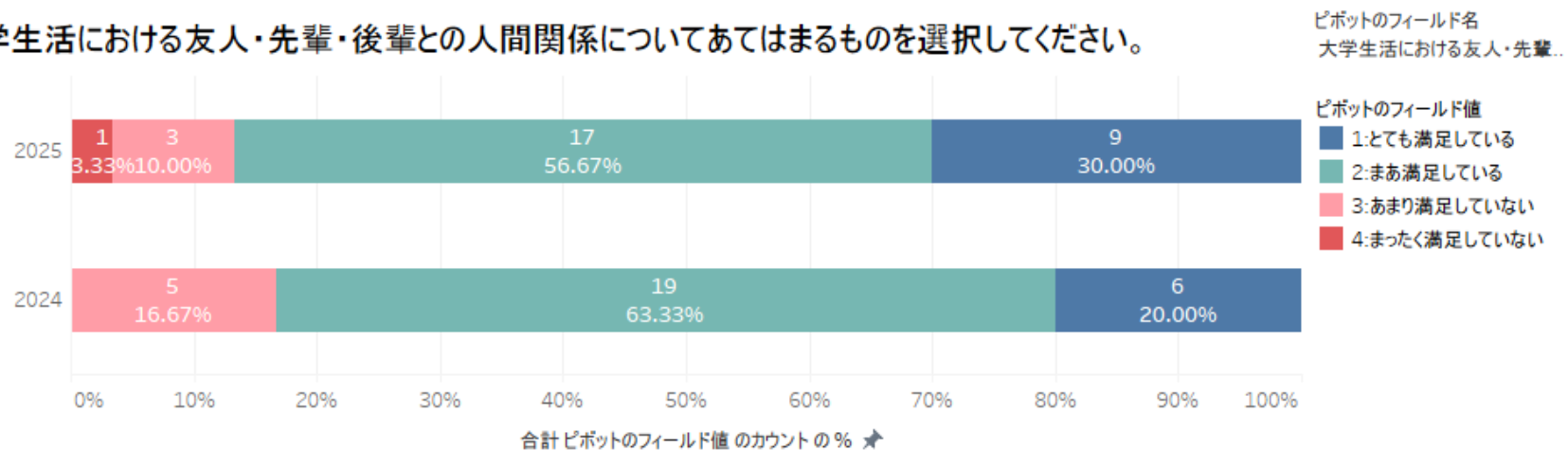
キャンパス環境についてあてはまるものを選択してください。



就職支援・進路支援についてあてはまるものを選択してください。

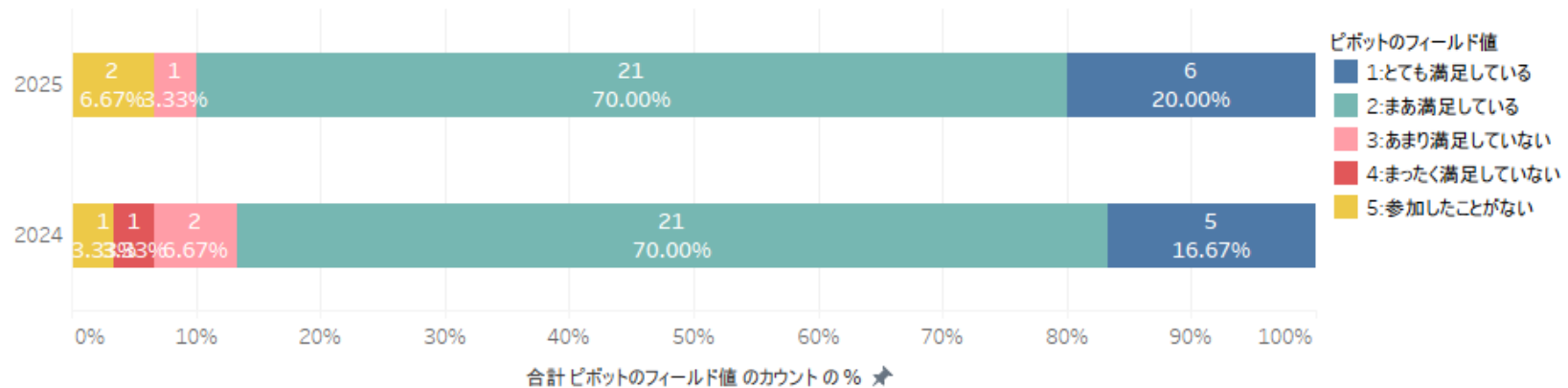


大学生活における友人・先輩・後輩との人間関係についてあてはまるものを選択してください。



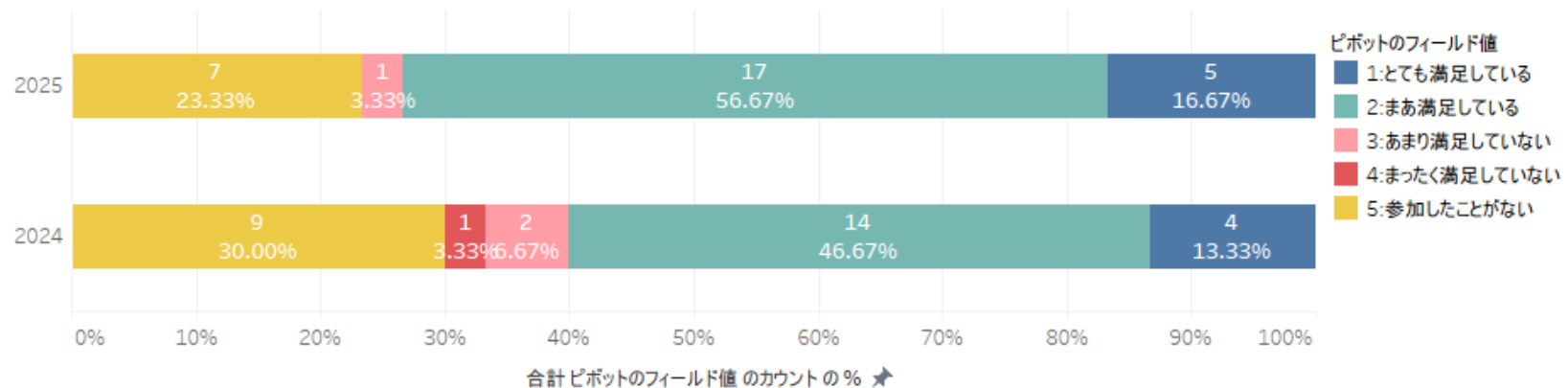
大学で開催される各種イベント(大学行事・学科行事など)についてあてはまるものを選択してください。

ピボットのフィールド名
大学で開催される各種イベン..

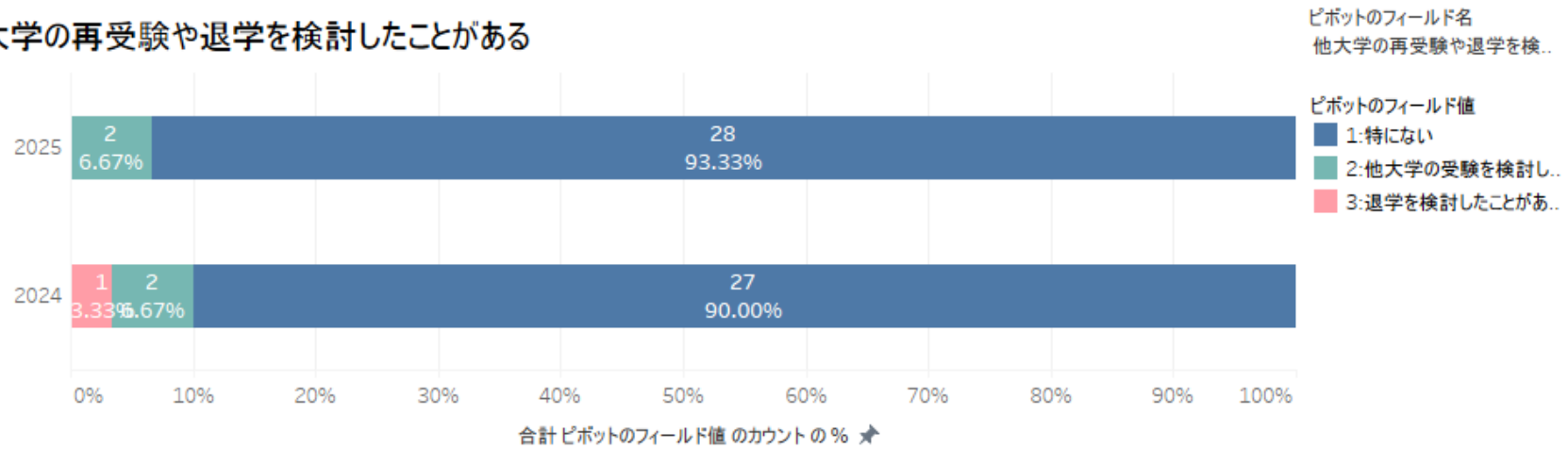


大学によるクラブ・サークル活動への支援についてあてはまるものを選択してください。

ピボットのフィールド名
大学によるクラブ・サークル活..



他大学の再受験や退学を検討したことがある



(補足)

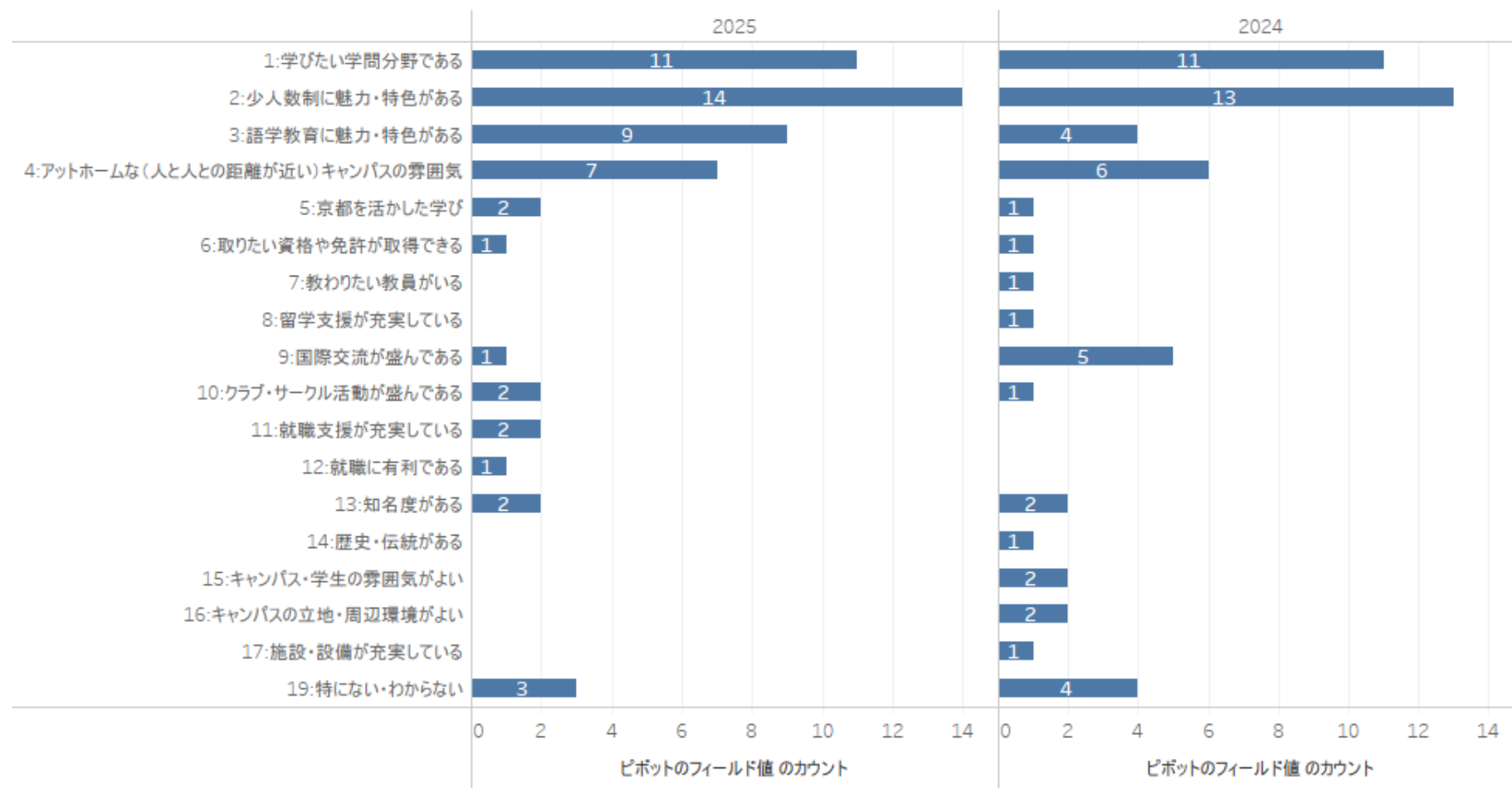
選択肢 2: 他大学の受験を検討したことがある

選択肢 3: 退学を検討したことがある

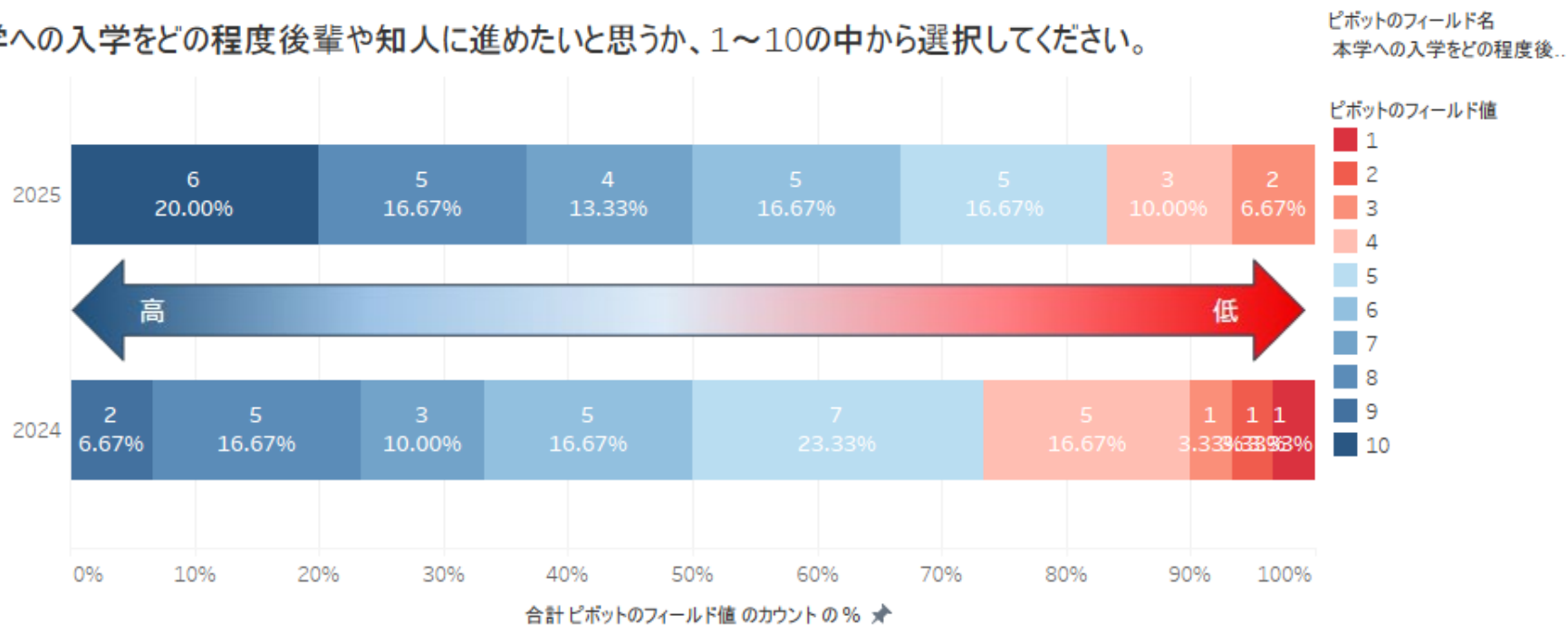
14. 本学の特色・魅力

本学の特色・魅力だと思う点について、あてはまるものを選択してください。

※複数選択



本学への入学をどの程度後輩や知人に進めたいと思うか、1～10の中から選択してください。



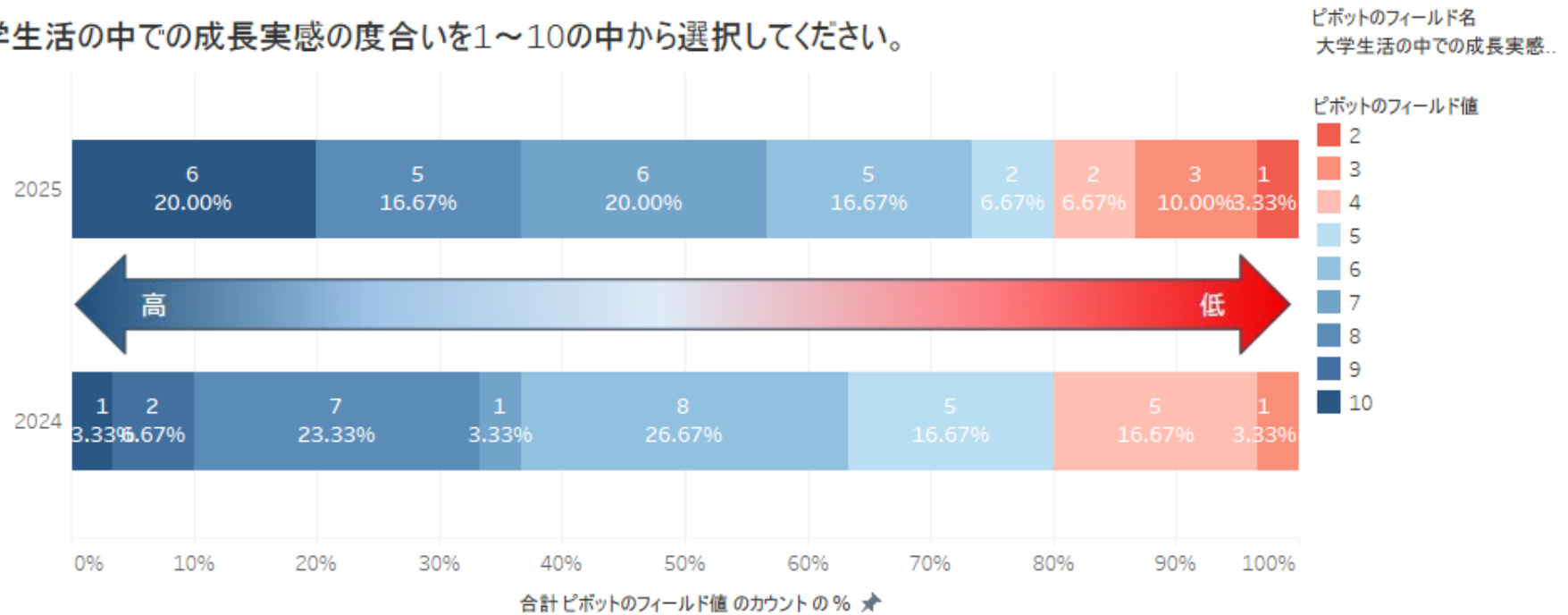
推奨度の平均値

2025 年度 平均 6.7

(2024 年度 平均 5.67)

15. 大学生活における成長実感の程度

大学生活の中での成長実感の度合いを1～10の中から選択してください。



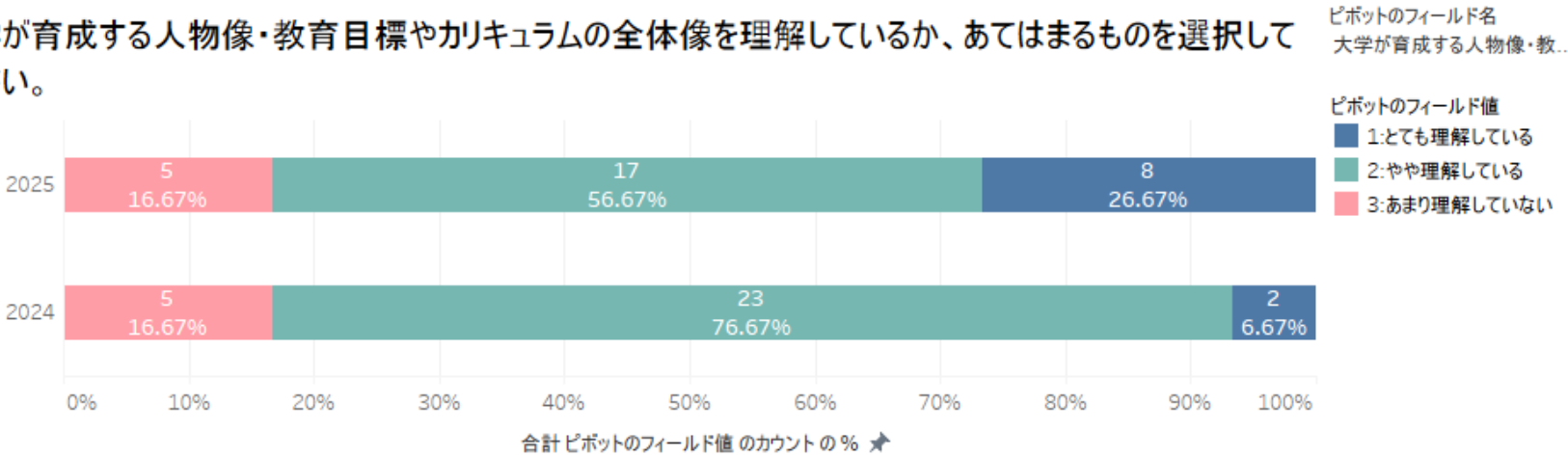
成長実感の平均値

2025 年度 平均 6.7

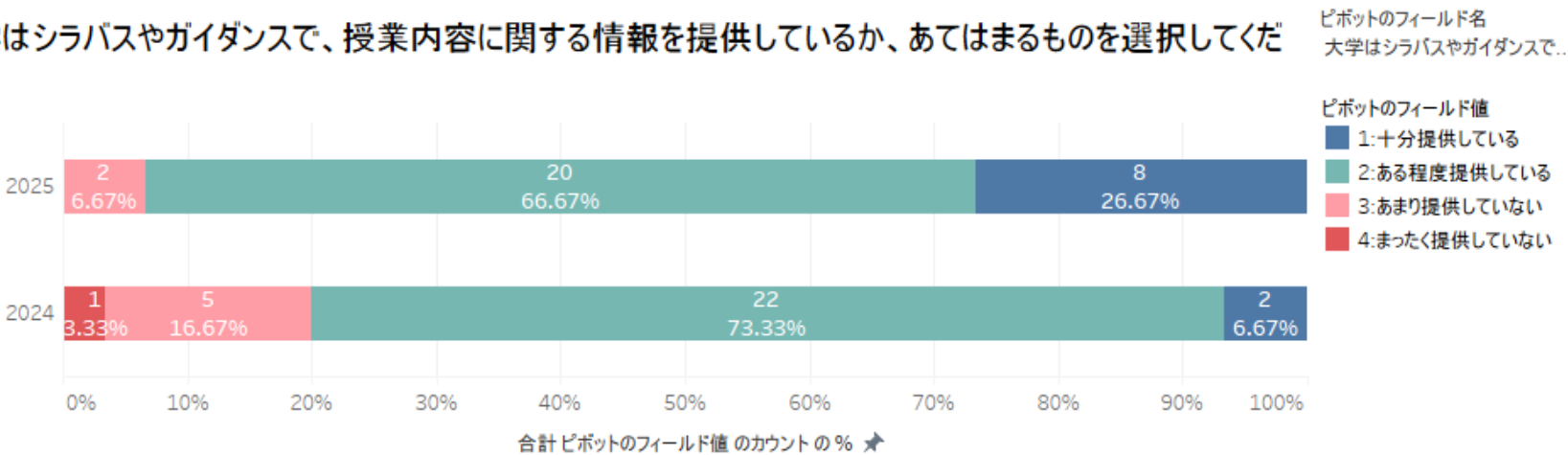
(2024 年度 平均 6.23)

16. 本学の教育目標やカリキュラム等の理解

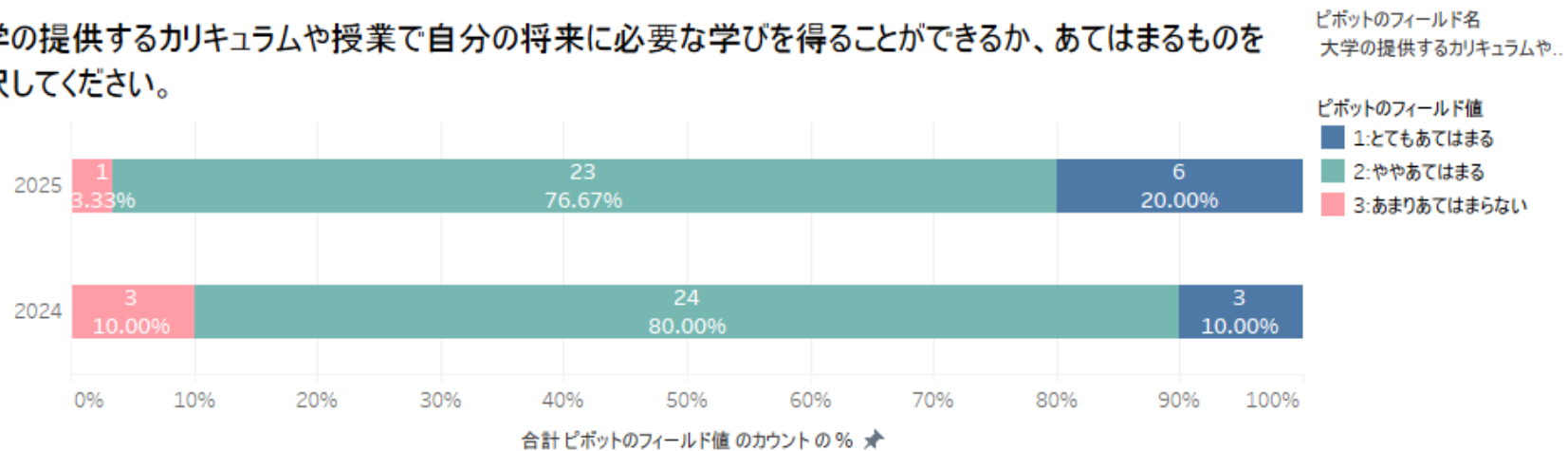
大学が育成する人物像・教育目標やカリキュラムの全体像を理解しているか、あてはまるものを選択してください。



大学はシラバスやガイダンスで、授業内容に関する情報を提供しているか、あてはまるものを選択してください。

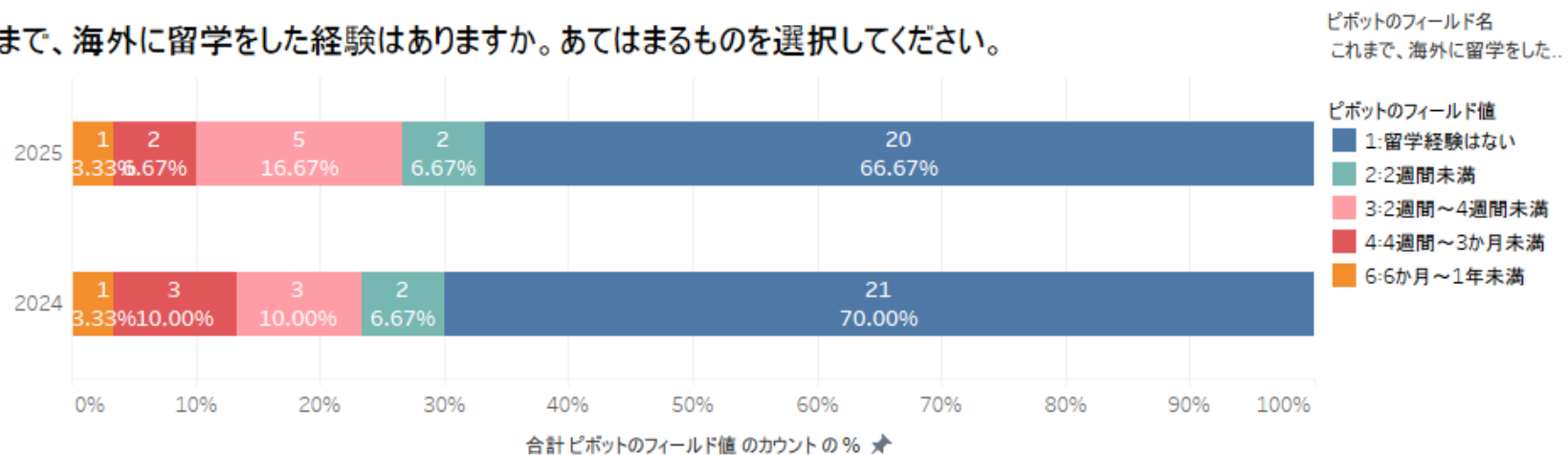


大学の提供するカリキュラムや授業で自分の将来に必要な学びを得ることができるか、あてはまるものを選択してください。

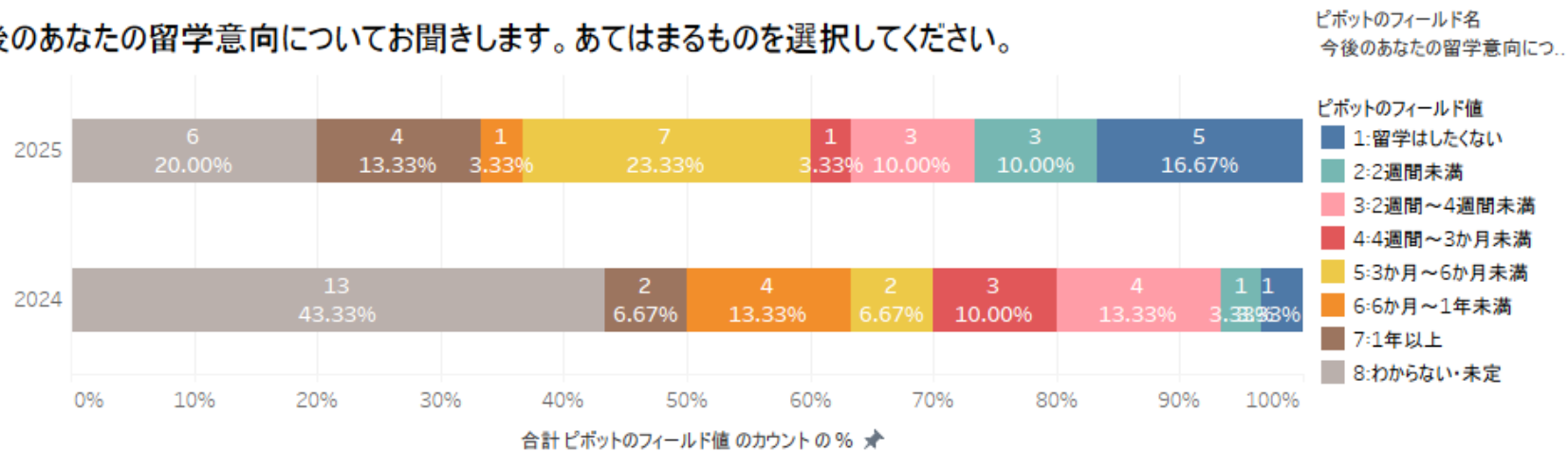


17. 留学経験および留学意向

これまで、海外に留学をした経験はありますか。あてはまるものを選択してください。

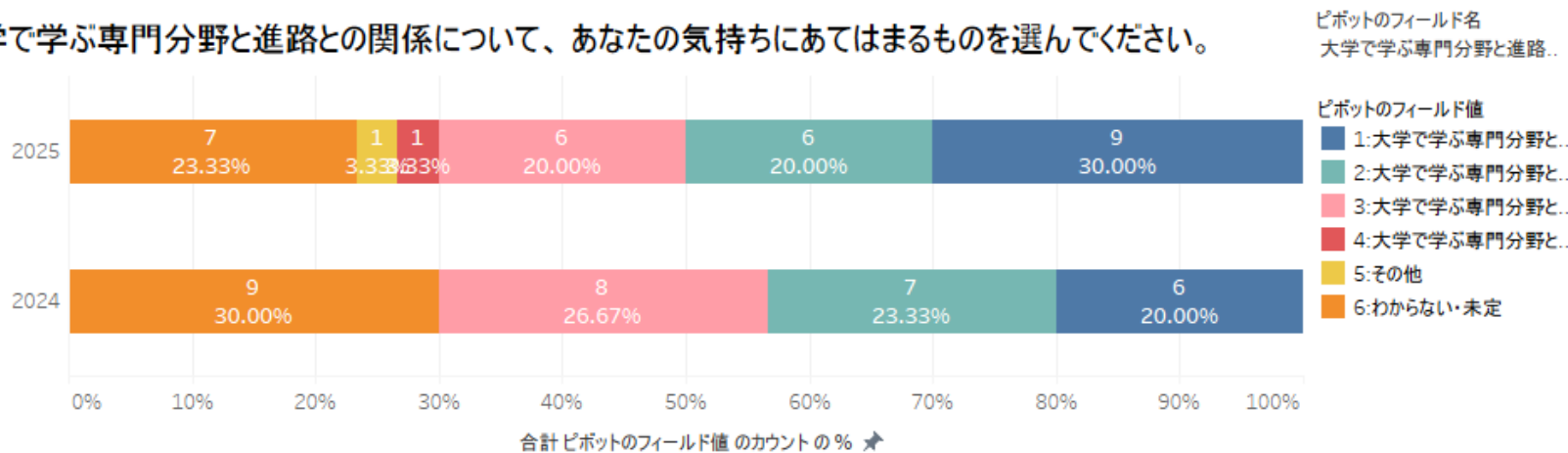


今後のあなたの留学意向についてお聞きます。あてはまるものを選択してください。



18. 卒業後の進路について

大学で学ぶ専門分野と進路との関係について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。



(補足)

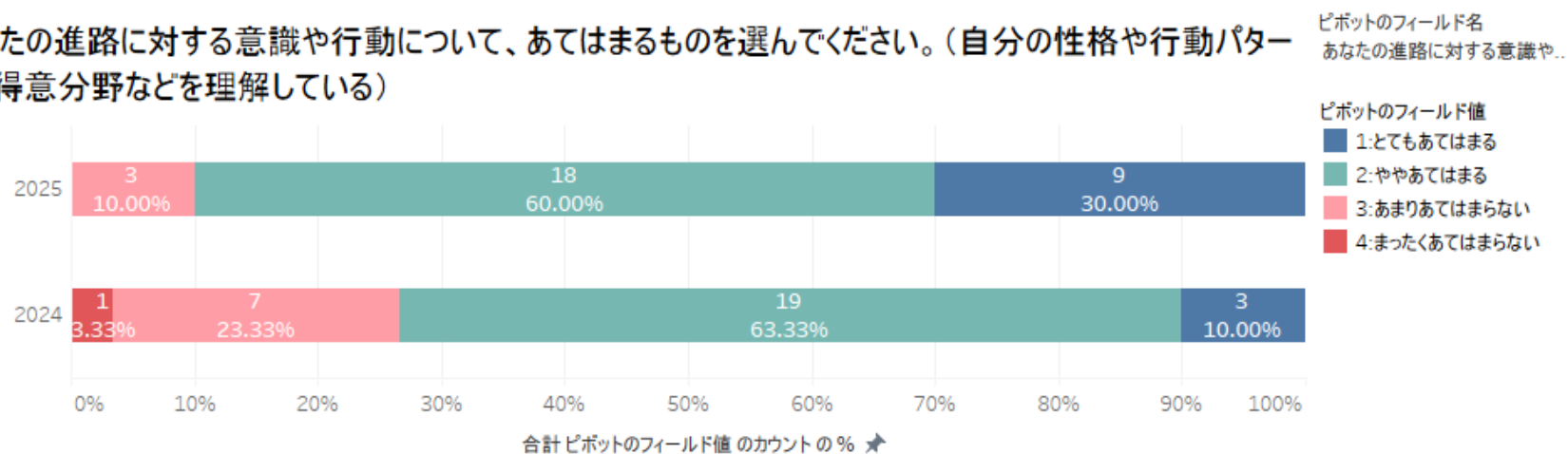
選択肢 1:大学で学ぶ専門分野と直結した職業に必ず就きたい

選択肢 2:大学で学ぶ専門分野と直結した職業に就くことを望んでいるが、それ以外の職業でも構わない

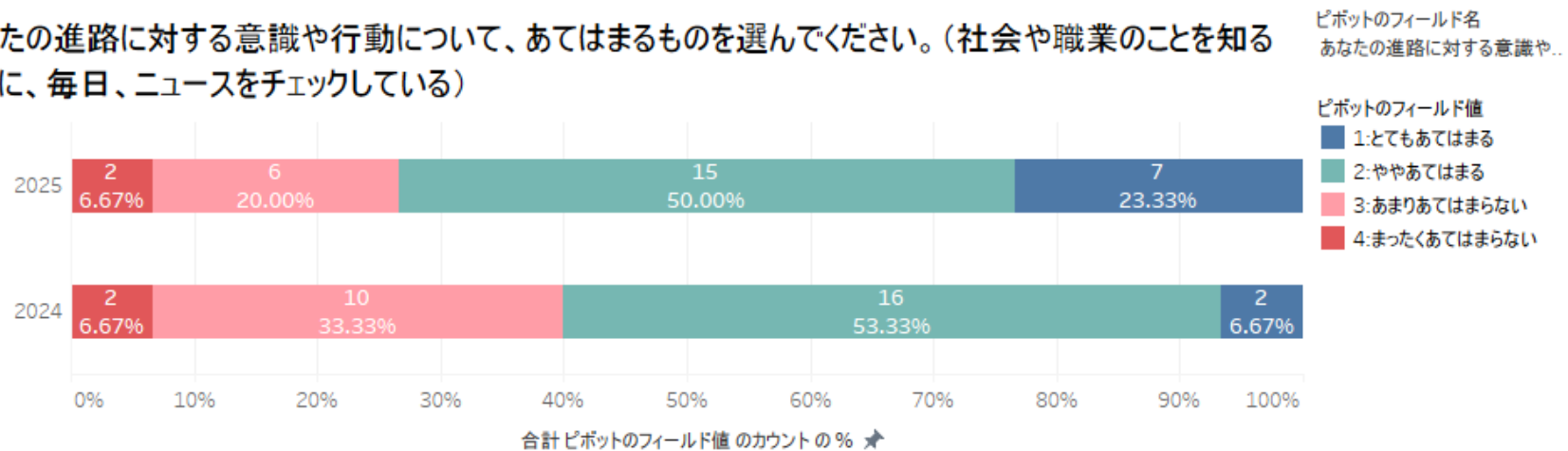
選択肢 3:大学で学ぶ専門分野と直結するかどうかにはこだわらない

選択肢 4:大学で学ぶ専門分野とは関係のない職業に就きたい

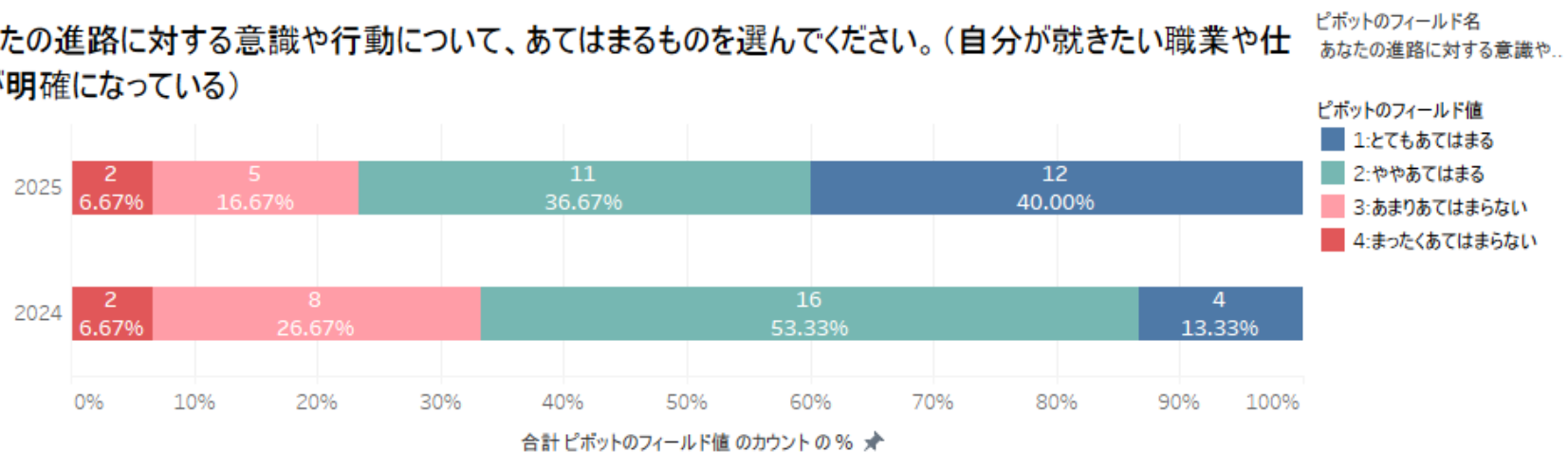
あなたの進路に対する意識や行動について、あてはまるものを選んでください。(自分の性格や行動パターン、得意分野などを理解している)



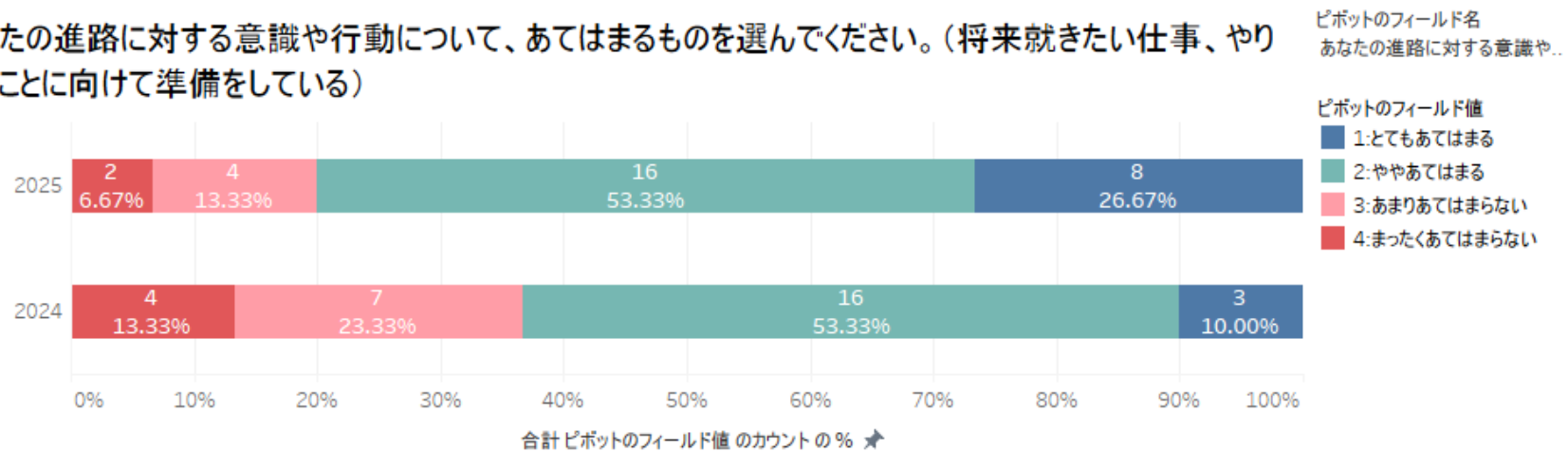
あなたの進路に対する意識や行動について、あてはまるものを選んでください。（社会や職業のことを知るために、毎日、ニュースをチェックしている）



あなたの進路に対する意識や行動について、あてはまるものを選んでください。（自分が就きたい職業や仕事明確になっている）



あなたの進路に対する意識や行動について、あてはまるものを選んでください。（将来就きたい仕事、やりたいことに向けて準備をしている）



19. グリット（やり抜く力）

	相関係数	平均値	中央値	標準偏差
興味の一貫性	—	3.41	3.25	0.93
努力の粘り強さ	-.49 **	2.57	2.50	0.90

** $p < .01$

グリット（やり抜く力）は、「興味を長期的に保つ傾向（興味の一貫性）」と「困難があっても努力を続ける傾向（努力の粘り強さ）」の2側面から構成される指標である。短期大学では、興味の一貫性の平均値（3.41）が比較的高い一方、努力の粘り強さの平均値（2.57）は低く、興味の持続に比べて努力の継続は弱い傾向が示された。

20. 大学への意見（自由記述）

別紙参照